

はじめに…

よくあるご質問／2・3

安全上のご注意／4

使用上のお願い／7

準備する／8

各部のなまえ／10

15

ページ



すぐ使ってみよう…

すぐに使える
基本的な使い方を説明

もくじ

Part 1

基本の使いかた／16

便座に座ると…／18

便座から立ち上がると…／19

洗剤を補充する／20

23

ページ



わたし好みの設定に…

設定を変更して
わたし好みの使い方にアレンジ

もくじ

Part 2

機能・設定一覧表／24

<設定を変更する>

●おしり・ビデ洗浄／26

●便器洗浄／28

●切タイマー／31

●便器水位／32

●チャイルドロック／33

●便座温度／34

●オート脱臭／34

●パワー脱臭／34

よくあるご質問

製品の使い方など、よくある質問をまとめました。



● 便器洗浄の設定方法は？

洗剤投入パターンや、洗浄水量などを設定できます。
(28～30ページ参照)

● どんな洗剤を入れたらいいの？

市販の台所用合成洗剤(中性)、もしくはアラウーノフォーム
をお使いいただけます。(20ページ参照)

● 洗剤を入れても泡が出ない！

- ・ 洗剤が入っていますか？
➡ 洗剤を補充してください。(20ページ参照)
- ・ 洗剤補充後に「洗剤開始」ボタンを押しましたか？
➡ 「洗剤開始」ボタンを押してください。(21ページ参照)
- ・ 洗剤洗浄ランプは点灯していますか？
➡ 「洗剤切換」を泡の出る設定に変更してください。
(30ページ参照)

それでも、泡が出ない場合は、修理ご相談窓口(裏表紙参照)
へお問い合わせください。

使いかた・お困り時お役立ち情報

こちらからご覧いただけます。
(S141)

※読み取りに対応していない
端末もあります。



●アラウーノ製品本体
にもQRコード*が
記載されています。
ぜひご利用ください。



【パソコンから閲覧】 https://sumai.panasonic.jp/support/toilet/alauno_s2/?link=torisetsu
・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

35
ページ

いつもきれいに…

日頃のこまめなお手入れで
いつまでも清潔に

もくじ

- おすすめの洗剤と道具 / 36
- 汚れの種類 / 36
- ＜お手入れ方法＞
- 便器外側 / 37
- 便器内側 / 38
- 洗剤タンク / 40
- 洗浄ノズル / 42
- 脱臭フィルター・脱臭吸込口・電源プラグ / 43
- 便座・便ふたの取り外しかた / 44

Part 3

45
ページ

こんなときは…

トラブルや故障などの
対処方法を説明

もくじ

- リモコン電池を交換する / 46
- 停電や断水で水が流れないとき / 48
- 便器が詰まったとき / 50
- 水の流れが悪いとき / 51
- 長期間使用しないとき / 52
- 凍結を防ぐ / 54
- 故障かな? / 56

Part 4

おわりに…

- 定格・仕様 / 60
- 定期点検 / 61
- お知らせ / 62
- 保証とアフターサービス / 裏表紙

●勝手に便器洗浄する

- ・定期便器洗浄が設定されています。
(29ページ下段を参照)
- ・ハネ抑制泡投入後、便器洗浄していない場合。
(29ページ参照)
- ・便器水位操作後、便器洗浄していない場合。
(32ページ参照)



●便座カバー・便ふた カバーは使えるの？

便座カバー・便ふたカバーは使用
できません。
使用すると、便座便ふたが正常に
開閉しない場合があります。



●男性が小便をしたとき は自動で流れるの？

自動では流れません。
16ページを参照してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

設置・工事に関すること



禁止

- 浴室内など湿気の多い場所、水洗い洗浄ができる床には設置しない

感電・火災・故障の原因になります。



必ず守る

- アース工事を確認する

アース工事がされていないと漏電のときに感電するおそれがあります。アース工事はお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 必ず上水道に接続する

ぼうこう炎や皮膚の炎症、機器の故障などを起こすおそれがあります。

全般



禁止

- 絶対に分解したり、修理・改造はしない

感電・火災・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



- 本体や電源プラグ・リモコンに水や汚水をかけない

また水がかかったまま使用しない

感電・火災・けがの原因になります。



- 本体・便座・便ふた・洗剤タンクカバーに乗ったり、強い衝撃を加えない

製品が変形や破損(割れ)し、転倒してけがをすることがあります。



禁止

- 本体を破損したり、故障したまま使用しない

感電・火災・けがの原因になります。



必ず守る

- 化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けておられる方は、ご使用に際し医師に相談する

身体への著しい障害をまねくおそれがあります。

- 低温やけどに注意する

- 暖房便座を長時間使用する場合はやけどに注意する

便座に皮膚の同じ場所が長時間触れていると、低温やけどの原因になります。

下記の方が、暖房便座を使用するときは、周囲の方が便座温度の設定を「低」にしてください。

- ・お子様 ・お年寄り ・ご病人
- ・自分で温度調節のできない方 ・皮膚感覚の弱い方
- ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方
- ・深酒、疲労の激しい方

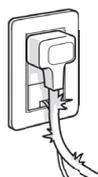
電源プラグ・コンセント



禁止

- ぬれた手で電源プラグを触らない
- 傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない

また電源コードを破損
するようなことはしない



感電・火災・けがの原因に
なります。



必ず守る

- 必ず交流100Vで使用する
- コンセントや配線器具は必ず定格内で使用する

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による
火災の原因になります。



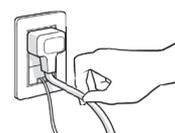
必ず守る

- 電源プラグは確実に根元まで差し込む
差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因に
なります。

- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く
火災の原因になります。

- コンセントから抜く場合は必ず電源プラグ
を持つ

コードを引っ張ると
破損し、感電・
ショート・発火の
原因になります。



電池



禁止

- 電池は誤った使い方をしない
 - 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち込んだり、保管しない
 - 新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない
 - 加熱・分解したり、水や火の中に入れてたりしない

感電・火災・爆発や電池の液漏れにより周囲汚損の原因になります。



必ず守る

- 電池は正しく取り扱う
 - \oplus \ominus は正しく入れる
 - 長期間使用しないときは機器から取り出しておく
 - 必ず指定の電池を使用する
 - 乳幼児の手の届かないところにおく
 - 使えなくなった電池はすぐに取り出す
 - 電池を破棄する場合、テープなどで絶縁する

電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。

- ・万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談して
ください。
- ・液が体についたときは、水でよく洗い流して
ください。
- ・液が目に入ったときは失明のおそれがあります。
目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、
医師に相談してください。
- ・万一液漏れが起きたときは、販売店にご相談
ください。

⚠ 注意

全般



禁止

- 本体・便座・便ふた・
洗剤タンクカバーに
かたい物を落とさない

便座の変形・破損・水漏れの
原因になります。



- 本体ががたついたまま使用しない
水漏れや破損・転倒によるけがの原因になります。
- 便ふた・本体・洗剤タンクカバーの上に
重い物や割れ物を置かない
落下破損によるけがや水漏れの原因になります。
- 便ふたにもたれかからない
破損によるけがの原因になります。



禁止

- 便器にたばこなどの火気を近づけない
便器が破損してけがをしたり、火災の原因に
なります。

- 便器にヒーターなどを近づけすぎない
便器の変形・破損によるけがや水漏れ、火災の
原因になります。特にハロゲンヒータータイプ
の暖房器具は、便器から1m以上離してご使用
ください。

- 開口部から指や物を入れない
感電・やけど・火災の原因になります。



必ず守る

- 便座、便ふた開閉時、指などをはさまない
ように注意する
けがの原因になります。

水漏れ防止



禁止

- 給水ホースや排水管などに力を加えない
- 給水ホースは故意に折り曲げない
- 給水ホースが傷ついたり、ふくれたりしたまま使用しない
水漏れの原因になります。
- 給水ホースに洗剤・薬品・芳香剤などをかけない
水漏れの原因になります。
付着したら水ぶきでふき取ってください。



禁止

- 止水栓を開いたままストレーナを外さない
水が噴き出し拡大損害になります。



必ず守る

- ストレーナおよび温水タンク排水栓はしっかりと締め付ける
- ストレーナのねじ部に砂などの異物がないようにきれいに水洗いする
水漏れの原因になります。(51ページ参照)

お手入れ



禁止

- 便器のお手入れには
下記洗剤を使用しない



製品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。(36ページ参照)

【使用してはいけない洗剤】

- 台所用合成洗剤(中性)、アラウーノフォーム(泡洗浄用にはご使用いただけます)
- 酸性洗剤 ● アルカリ性洗剤*¹
- 重曹、アルコールを含む洗剤*²
- トイレ掃除用ペーパー*³
- オレンジオイルを含む洗剤
- 柑橘系の香りを有する洗剤
- 消臭剤 ● 滴下するタイプの消臭液
- シンナー、ベンジン、消毒薬、その他薬品

*1... 湿布法(39ページ参照)でお手入れを行う場合は使用可能です。

*2... エタノール、イソプロピルアルコールなど

*3... 花王製トイレクイックルは使用可能です。(当社試験により確認済み)

- 掃除の際に、電源コードを屈曲させない

コード内の芯線が断線し、異常発熱や発煙・発火の危険があります。

- 便器に汚物・トイレットペーパー以外のもの(ナプキンなど)は流さない

一度に大量のトイレットペーパーを流さない
便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

- 便器洗浄中に便器吐水口をブラシなどでふさがない
水漏れの原因になります。



- 便器が詰まった場合は、続けて洗浄操作しない
便器から汚水があふれて室内浸水の原因になります。

- 便器に熱湯(約80℃以上)をかけない
便器が割れて、水漏れの原因になります。

凍結防止



禁止

- 凍結防止ヒーターを使用する場合は切タイマーを使用しない

便ふた部の結露で床をぬらす原因になります。凍結防止ヒーターを使用して便ふたに結露が発生する場合は、便ふたを常に開いた状態にしてください。

- 不凍液を直接便器に入れない

便器の破損による水漏れの原因になります。
不凍液を使用する場合は、便器内のため水を排水し、不凍液を入れたビニール袋で排水口をふさいでください。



必ず守る

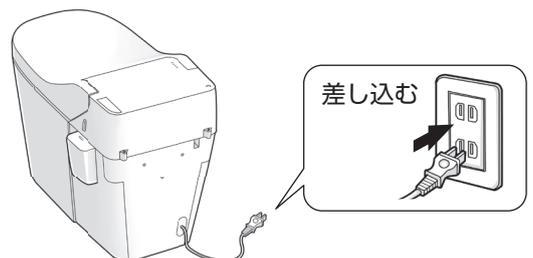
- 寒冷地以外の地域でも、冬場周囲温度が0℃以下になる場合は、施工業者に依頼して屋外配管・露出配管に凍結防止ヒーターを取り付けるなどの適切な凍結予防対策を実施する
凍結すると配管、便器内部が破損して水漏れの原因となります。(54ページ参照)



必ず守る

- 凍結するおそれのある場合は、凍結防止(水抜きをし、凍結防止ヒータープラグをコンセントに差し込む)をする

凍結すると配管、便器内部が破損して水漏れの原因となります。(54ページ参照)



使用上のお願い

● **便座カバー、保温用便座シート、便ふたカバーは使用できません。**

使用すると、便座便ふたが正常に開閉しない場合や、故障する場合があります。

● **サイドカバーを外したまま使用しないでください。**

外したまま使用すると、動作不良を起こす場合があります。

● **なるべく深く後ろへ座ってください。**

着座位置が前すぎると、おしり・ビデ洗浄水が飛び散りやすくなります。

● **おしり・ビデ洗浄について**

- おしり洗浄は排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。ビデ洗浄は生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は10秒～20秒を目安にご使用ください。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。
- おしり・ビデ洗浄中、本体部裏側のノズル根元付近から水が出ます。
これは構造上必要なもので、故障ではありません。
- おしり・ビデ洗浄中に立ち上がると、数秒間洗浄水が出たままになります。必ずリモコンの  押しを押してから立ち上がってください。
- 一週間以上使用しないときは温水タンクの水を抜いてください。水が腐敗して皮膚の炎症などの原因となります。

● **温水タンクは約0.9Lです。**

洗浄強さが「中」のとき約50秒使用すると、洗浄水温が低下します。

● **直射日光を当てないでください。**

直射日光が製品に常時当たる位置への設置はお避けください。リモコン信号の受光部に強い日差しが当たると、信号が受信できず、動作しないことがあります。また、製品が変色したり劣化したりするおそれがあります。日光が当たる場合は、カーテンなどで遮光対策をしてください。

● **便器と温水洗浄便座は一体型で分離できません。**

温水洗浄便座は専用部品です。市販の温水洗浄便座と組み合わせることはできません。

● **水面から便器内部にホースやかたい物などを挿入しないでください。**

故障の原因になります。

● **水道水圧が足りないと便器洗浄水の勢いが弱くなり、排水不良や汚れの原因となります。**

- 使用水道圧範囲は0.07 MPa(流動時)～0.75 MPa(静止時)です。
- アラウーノ専用手洗いユニットを併設する場合の使用水道圧範囲は0.1 MPa(流動時)～0.75 MPa(静止時)です。
- ストレーナにごみが残っている場合もあります。ご確認のうえ、清掃してください。(51ページ参照)
- シャワーなど他の水廻り製品と同時に使用された場合、洗浄水の水流が弱くなり、便器に汚物が残る場合があります。
- 上水道で加圧ポンプを使用している場合、便器洗浄の吐水が遅れる場合があります。

● **レンジフードなどの換気時は**

トイレルーム内と排水管内との圧力差が生じないように、窓を開けるなど十分な給気を行ってください。給気が不十分な場合、便器洗浄時に飛まつがかかったり、排水管からにおいが逆流することがあります。

故障ではありません

● **排水管で「ピタ」「ピチャ」などの音が発生する場合があります**

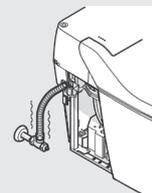
洗浄後に便器の封水を確認するために、配管内部の水が若干あふれる(オーバーフローする)仕組みになっており、その際に排水管で音が発生する場合があります。

故障ではありません。

このオーバーフローの音は、水圧変動や便器排水口の状況によっても変化することがあります。

● **給水ホースが振動したら**

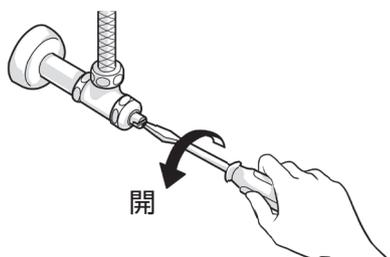
洗浄中、給水ホースが振動したり、給水音が大きい場合があります。これは水道水圧が高いことによるもので、故障ではありません。この場合、止水栓を絞ってください。(ただし止水栓を絞りすぎて洗浄性能が不十分とならないように注意してください。)



準備する

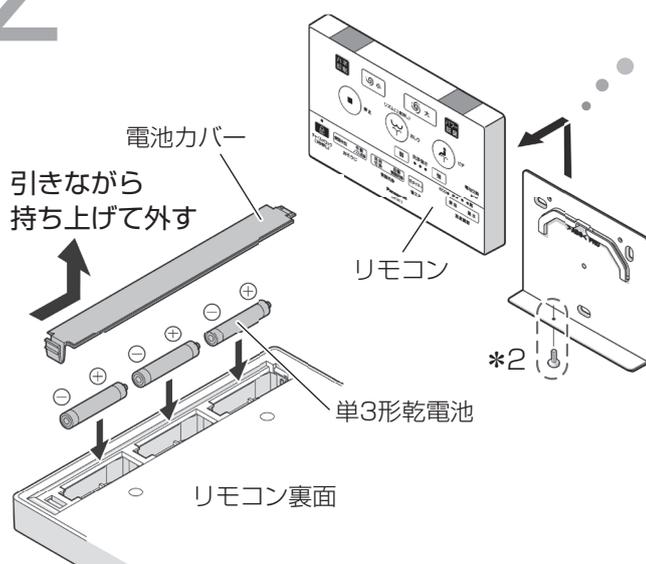
ご使用前に、下記の内容を必ず確認してください。 ※イラストはフラットリモコンで説明しています。

1 止水栓を開く



- 止水栓は開いていますか。
閉じている場合は開いてください。
- 水漏れはありませんか。
もし水漏れがあれば施工店にご連絡ください。

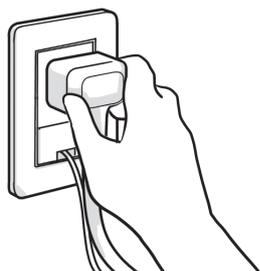
2 リモコンに電池を入れる



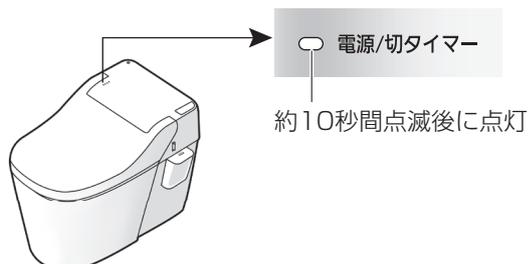
リモコンホルダーからリモコンを外し、*1
電池を入れてください。

- *1 スティックリモコンの電池の入れかたは46ページを参照してください。
- *2 イタズラ防止のねじで固定されている場合は、精密ドライバー(+)でねじを外してください。
- 単3形乾電池(スティックリモコンの場合は単4形アルカリ乾電池)を3個ご使用ください。
- 電池の ⊕ ⊖ を正しく入れてください。
- 電池寿命は約1年です。交換するときは3個全て新しい単3形乾電池(スティックリモコンの場合は単4形アルカリ乾電池)に交換してください。
- 長期間使用しないときは電池を取り出してください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む



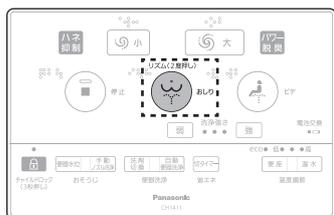
電源プラグを差し込んで約3秒後に、本体表示部の電源ランプが約10秒間点滅します。
※この10秒間は全ての操作を受け付けません。



4 温水タンクへ給水する

電源ランプが点滅している場合は、右記手順を行ってください。

- Panasonic**
- ☀️ 電源/切タイマー
 - 自動便器洗浄
 - 洗剤洗浄
 - チャイルドロック



リズム(2度押し)

リモコンの おしり を押す。

約1分で満水になり、自動的に停止します。

- 温水タンクが満水になると、「ピツ」と音が鳴り電源ランプが点滅から点灯に変わります。
- 洗浄水温は適温になるまで、約5～10分かかります。

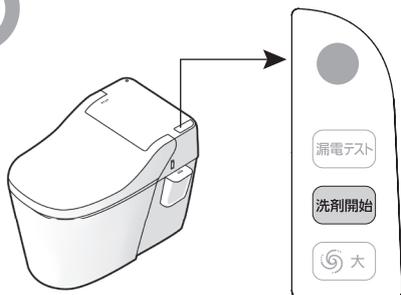
5 洗剤タンクの確認をする



洗剤タンク
カバー

- 洗剤タンクカバーを開き、洗剤が入っているか確認してください。(補充方法は20ページ参照)
- 洗剤タンクが正しい位置に取り付けられていますか。取り付け位置を確認してください。(40ページ参照)

6 洗剤開始ボタンを押す

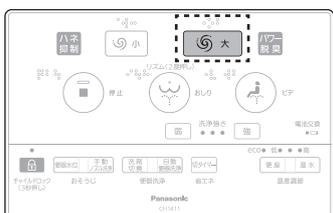


洗剤開始 を押す。

モーター音が鳴り、洗剤供給を開始します。
※約2～3分後「ピー」と鳴って、洗剤供給が終了してから次の作業を行ってください。

※この操作を完了させないと洗剤が投入されず、泡が出ません。

7 便器洗浄面へ給水する

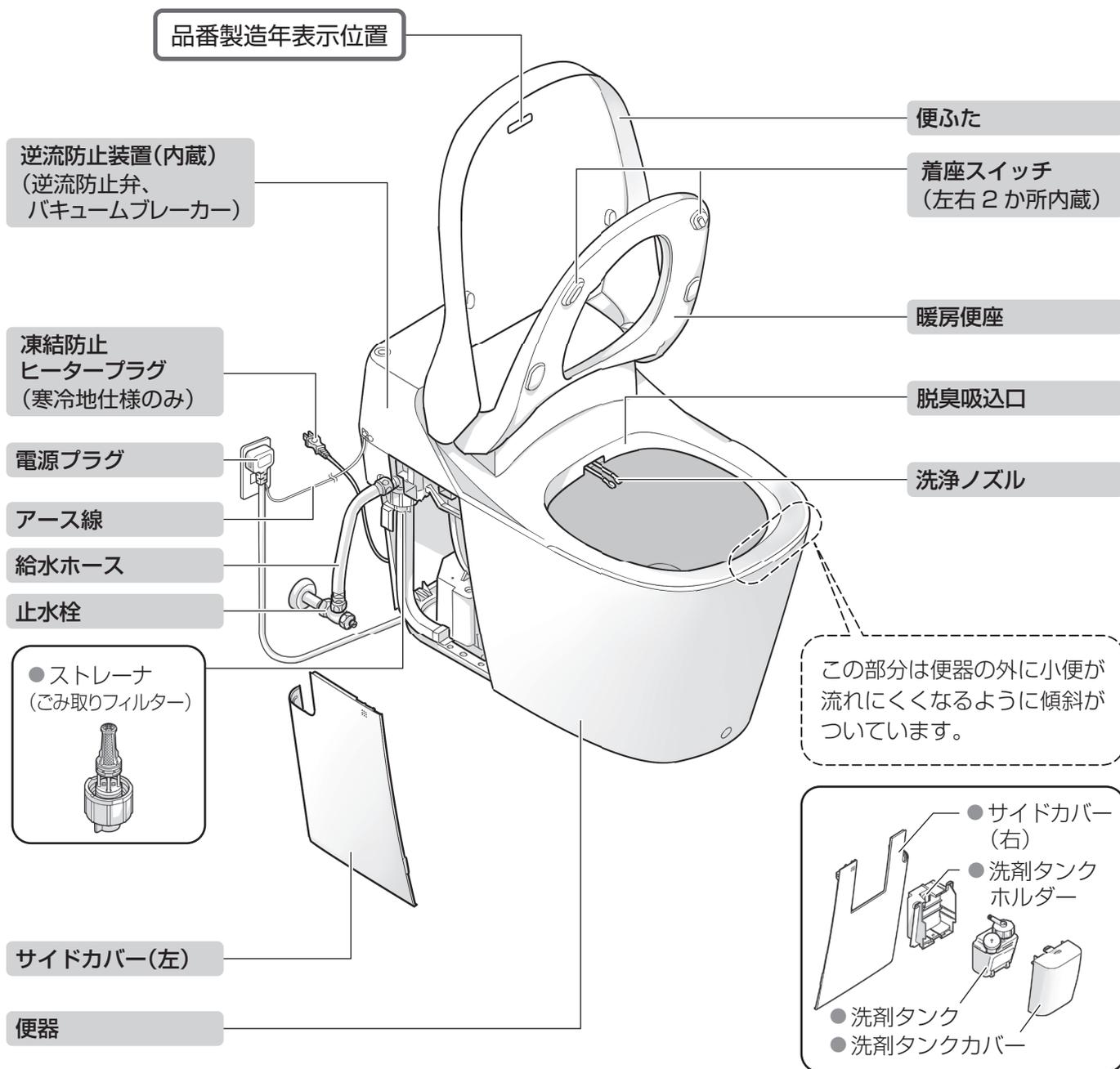


大 を押す。

排水動作後、便器洗浄面に給水し、泡が出ることを確認してください。

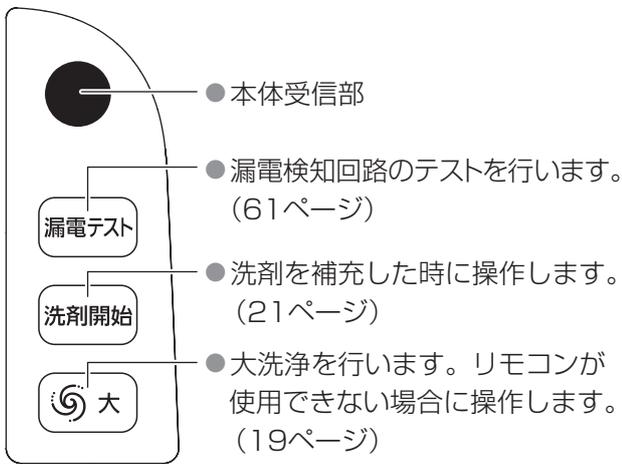
泡が出ない場合は、もう一度 **洗剤開始** を押してください。

各部のなまえ (本体)



※洗浄ノズルは説明のために、引き出した状態で表しています。

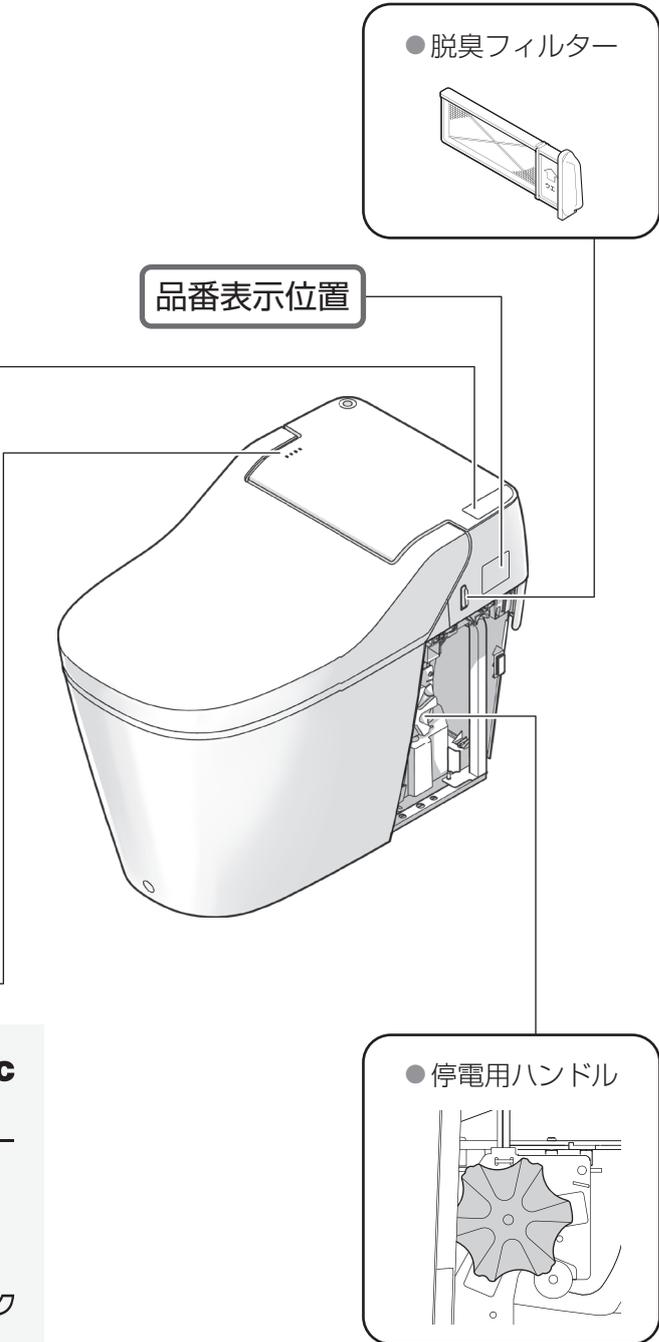
本体ボタン



本体表示部

Panasonic

- 電源/切タイマーランプ(31ページ) — 電源/切タイマー
- 自動便器洗浄ランプ(28ページ) — 自動便器洗浄
- 洗剤洗浄ランプ(30ページ) — 洗剤洗浄
- チャイルドロックランプ (33ページ) — チャイルドロック

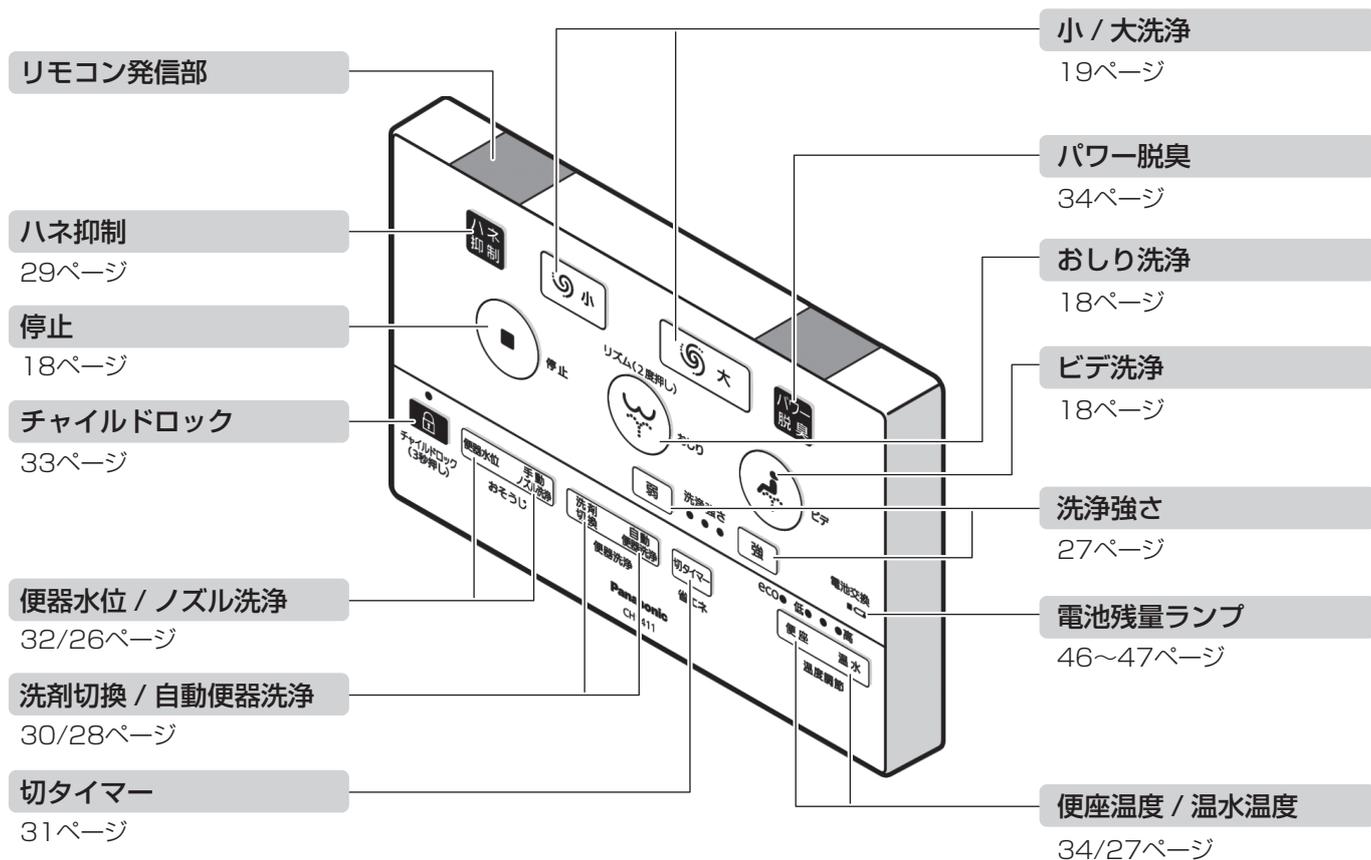


※イラストはサイドカバー（右）を外した状態です。

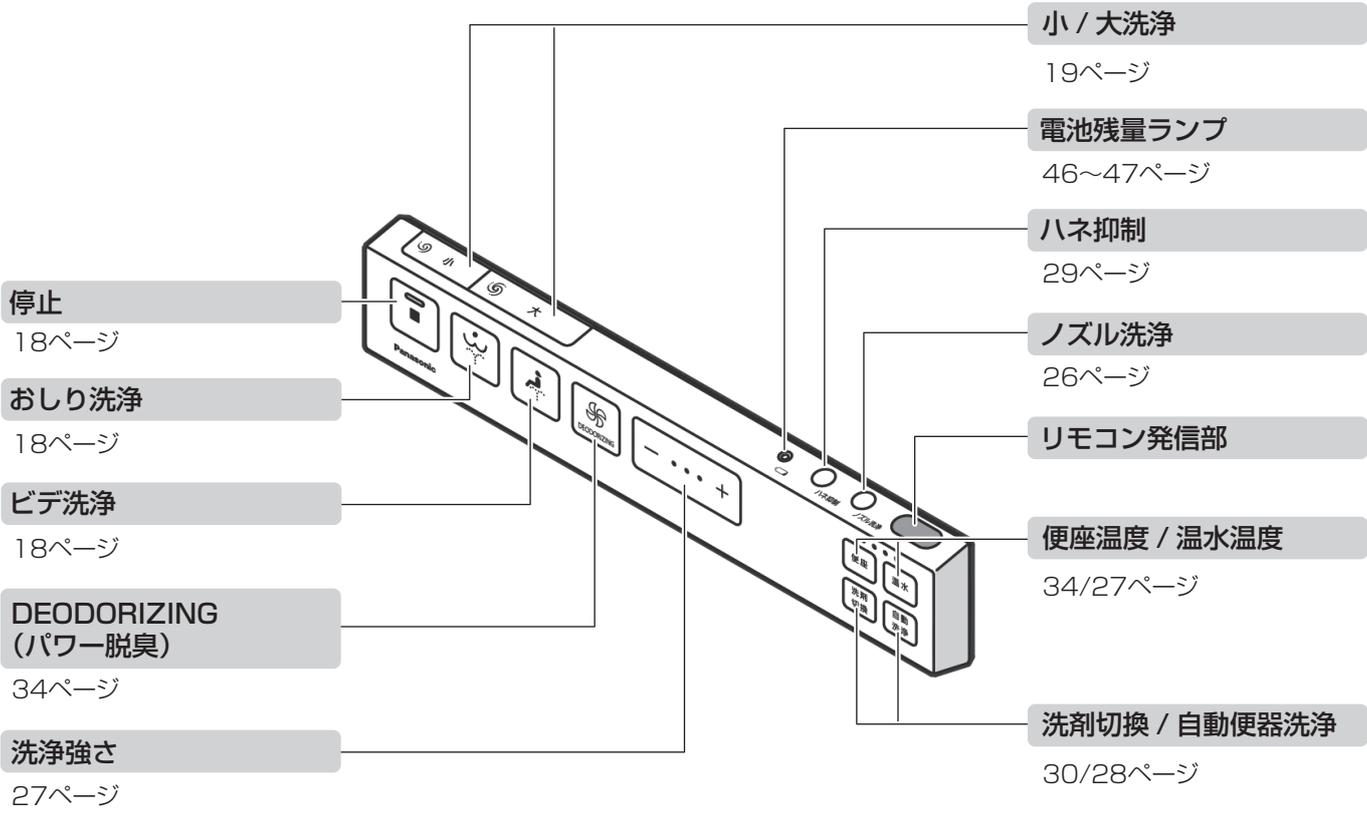
各部のなまえ (リモコン)

品番によりリモコンの種類が異なります。

フラットリモコン



スティックリモコン





Part

すぐ使ってみよう…

すぐに使える
基本的な使い方を説明

もくじ

基本の使いかた／16

便座に座ると…／18

便座から立ち上がると…／19

洗剤を補充する／20

基本の使いかた

すぐに使える…基本の使いかた

1 便ふたを開ける…



便ふたは手で開けてください。

手動

2 便座に座ると… 詳細▶18ページ



オート脱臭 **自動** 脱臭

リモコン

●おしり・ビデ洗浄

立って小便をする時…

1 「ハネ抑制」を押す…

詳細▶18ページ(ハネ抑制泡投入)参照



泡が出るまで約5秒かかりますので、ハネ抑制を先に押すことをおすすめします。

リモコン

●水面が下がり、泡で覆われます

2 便ふた・便座を開けて小便をする…

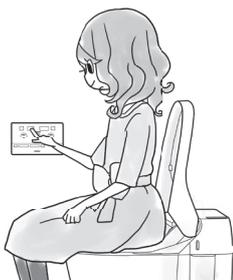
便座と便ふたは別々に開閉してください。同時に開閉すると、便座表面に傷がつく原因になります。



手動

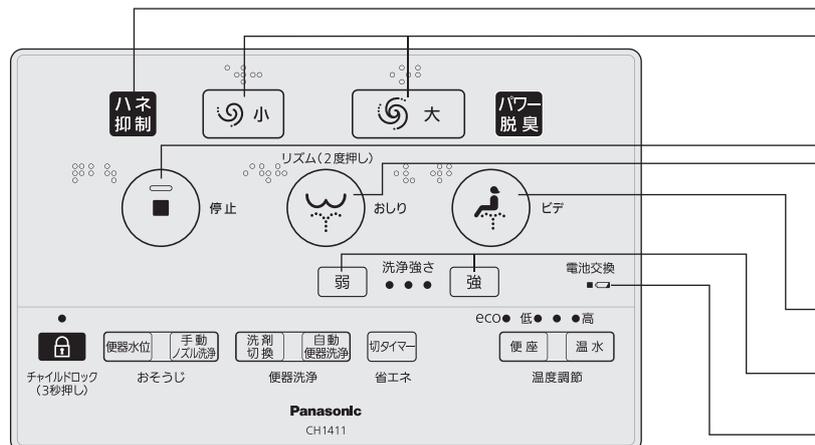
リモコンの機能

※イラストはフラットリモコンで説明しています。



リモコンで、個々の使いかたを選ぶことができます。

リモコン



3 便座から立ち上がると… 詳細▶19ページ



4 便ふたを閉じる…



パワー脱臭 立ち上がってから約1分間脱臭

自動

●便器の洗浄…約10秒後

手動

3 「便器洗浄ボタン」を押して便器を洗浄する… 詳細▶19ページ



4 便ふた・便座を閉じる…



リモコン

手動

機能	内容	詳細
●ハネ抑制	水面が下がり、泡で覆われます。	18ページ
●便器洗浄	便器を洗浄します。	19ページ
●停止	おしり・ビデ洗浄を停止します。	18ページ
●おしり洗浄	おしり洗浄します。(2回押すとリズム洗浄になります。)	18ページ
●ビデ洗浄	ビデ洗浄します。	18ページ
●洗浄強さ	おしり・ビデ洗浄の洗浄強さを調整します。	27ページ

●電池残量／詳細▶46ページ

基本の使いかた／詳細

2 便座に座ると…



自動 オート脱臭

嫌なにおいを自動で脱臭します。
強かに脱臭（パワー脱臭）したいときは34ページを参照してください。

リモコン おしり・ビデ洗浄する

ノズルから温水が出て、洗浄します。

リズム(2度押し)



おしり

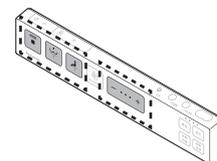
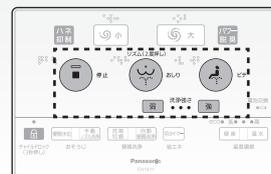


ビデ

のいずれかを押し、
洗浄する。



停止 を押し、停止します。



おしり・ビデ洗浄中に

<フラットリモコン／スティックリモコン>

弱

強

— … +

を押すと、

洗浄強さを3段階で調節できます。

リズム(2度押し)



おしり洗浄中に

おしり

を押すと、強弱を繰り返す
リズム洗浄になります。

リズム(2度押し)



もう一度

おしり

を押すと通常のおしり洗浄に
戻ります。

お知らせ

- 温水が出るまで約10秒かかることがあります。
- 洗浄強さが「中」のとき、約50秒使用すると、
洗浄水温が低下します。
- 2分間連続使用すると、自動的に停止します。
リモコンの洗浄強さのランプも2分で消灯します。
続けてご使用になりたい時は、再度スイッチを
押してください。
再度設定温度になるには数分かかります。

温水温度の調整は27ページを参照してください。

「ハネ抑制」を押し、
便ふた・便座を開けて小便をする…



リモコン ハネ抑制

男性立ち小便時のハネを抑制することができます。

<フラットリモコン／スティックリモコン>

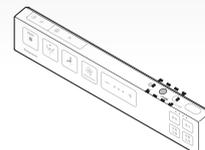
ハネ抑制



ハネ抑制

を押すと、設定に応じて水面が下がり、泡で覆われます。
(毎回の操作が必要です。)設定は29ページを参照してください。

※「洗剤切換」(30ページ参照)で洗剤を入れない設定にしていると、水面のみ下がります。



3 便座から立ち上がると…



自動 便器洗浄

立ち上がってから約10秒後* に、自動で便器を洗浄します。
着座時間により、大洗浄か小洗浄かを自動判断します。

*…出荷時の設定は10秒です。変更したい場合は30ページを参照してください。

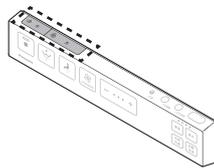
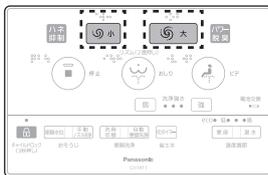
- 10秒以上着座しないと、自動便器洗浄しません。
- 洗剤切替の設定が「洗剤を入れない」になっていると、洗剤投入しません。

●手動で便器洗浄をする

 **大** を押しと、大洗浄を行います。

 **小** を押しと、小洗浄を行います。

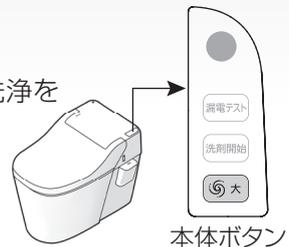
※小洗浄の目安はトイレットペーパー3mまでです。
(それ以上は大洗浄を行ってください。)
(配管の詰まりの原因となります。)



※洗剤の泡立ちによっては、便器洗浄後に泡が残ることがあります。

<本体ボタン>

 **大** を押しと、大洗浄を行います。



本体ボタン

ポイント

大便時は「大洗浄」で洗浄してください。
「小洗浄」では十分な洗浄水量が得られないため、便やトイレットペーパーが便器洗浄面に残ったり、排水管が詰まる場合があります。

※経血やバリウムなどは流れきらずに底部に残ることがあります。
その場合は、トイレ用ブラシなどで細かくしたあと、数回洗浄してください。

※汚物の性質によっては、便器洗浄面に汚物が付着することがあり、便器洗浄時に洗い流せない場合があります。
便器は発生した微生物汚れ、カビは洗い流すことができません。
汚れ発生時には都度のお手入れが必要です。

自動 パワー脱臭

立ち上がると、オート脱臭の約1.5倍の風量で脱臭します。
約1分後に停止します。

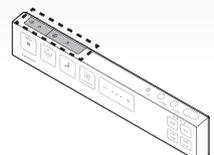
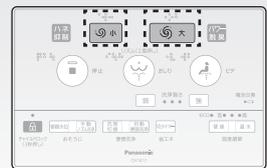
「便器洗浄ボタン」を押し、便器を洗浄する…



リモコン 便器洗浄

便器を洗浄します。

 **小**  **大** のいずれかを押し、洗浄します。



洗剤を補充する

便器洗浄時に泡が出なくなった場合は、洗剤タンクの残量を確認し、洗剤を補充してください。

使用できる洗剤

- 市販の台所用合成洗剤(中性)
(ただし、下記の「使用できない洗剤」に該当するものは使用できません。)
- アラウーノフォーム



ハイパーツショップ*1で
ご購入いただけます。
(裏表紙参照)



<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

※泡洗浄機能には、市販の台所用合成洗剤(中性)、アラウーノフォームのどちらでもお使いいただけます。

※種類の異なる洗剤は混ぜないでください。
洗剤が反応して、故障の原因になります。

異なる洗剤に入れ替える場合は、53ページを参照してください。

*1 ハイ・パーツショップとは、パナソニックLSテクノサービス(株)が販売する、一般のお客様向けショップサイトです。住宅設備の消耗品を簡単にご注文いただけます。ご購入の際は裏表紙を参照の上、ご注文ください。



おすすめの洗剤



おすすめの洗剤情報を
WEBサイトで紹介しています。

https://sumai.panasonic.jp/support/toilet/alauno_s2/senzai.html
(2019年10月現在)

使用できない洗剤

- ヤシの実洗剤
- オレンジオイルを含む洗剤
- 柑橘系の香りを有する洗剤
- トイレ用洗剤
- ジェルタイプの洗剤
- 酸性・アルカリ・塩素系洗剤
- アルコールを含む洗剤



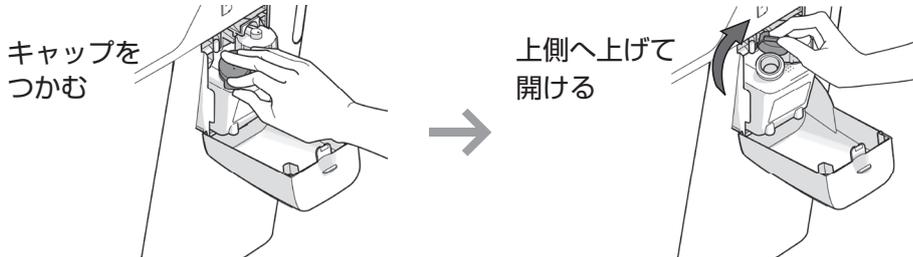
理由

天然由来成分を材料としている洗剤は効果が得られません。また、洗剤の成分によっては製品の故障の原因になります。

1 洗剤タンクカバーを開く

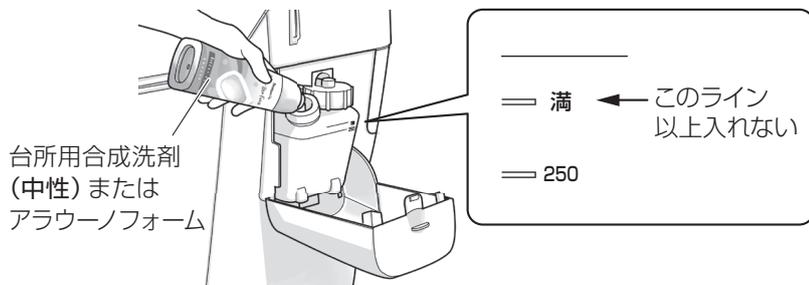


2 洗剤キャップを開ける



3 洗剤を入れる

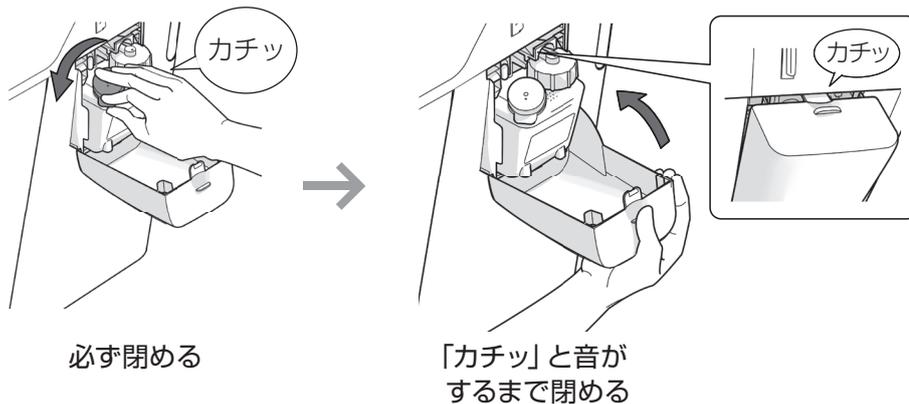
※洗剤タンクを取り外して洗剤を入れることも可能です。
 洗剤タンクの着脱方法は、40ページを参照してください。



ポイント

- 補充のときには、ごみ・ほこりが入らないようにご注意ください。
- タンク外に液垂れし本体に付着した場合は、すぐに水ぶきで取り除いてください。

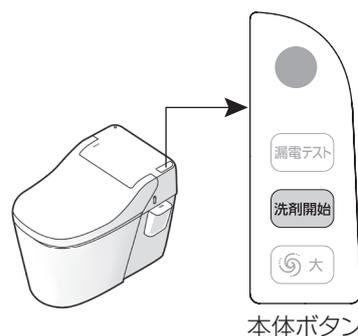
4 洗剤キャップを閉め、洗剤タンクカバーを閉じる



5 洗剤開始 を押す

モーター音が鳴り、洗剤供給を開始します。
 ※約2～3分後「ピー」と鳴って、洗剤供給が終了してから次の作業を行ってください。

※この操作を完了させないと洗剤が投入されず、泡が出ません。



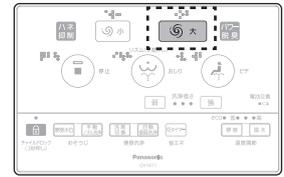
本体ボタン

6

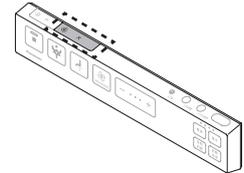


を押して便器洗浄する

- 洗浄後、水面に洗剤の泡が浮いていることを確認してください。
- 泡が出ない場合は、もう一度 **洗剤開始** を押してください。



フラットリモコン



スティックリモコン

お願い

- 長期不在などで、使用しない場合は洗剤タンクの水洗いと本体洗浄をしてください。(53ページ参照)
- 洗剤キャップを開けたまま使用しないでください。
洗剤の性能が変質して詰まる可能性があります。

お知らせ

- 水質、室温、水道圧の変動およびご使用の洗剤により、泡立ちや泡残りが変わる場合があります。
洗浄性能には影響しません。
泡の量を調整したい場合は30ページを参照してください。
- 洗剤開始ボタンを押した当初は、数回の洗浄の間、泡の量が増加する場合があります。
故障ではありません。



Part

2

わたし好みの設定に…

設定を変更して
わたし好みの使い方にアレンジ

もくじ

機能・設定一覧表／24

<設定を変更する>

- おしり・ビデ洗浄／26
- 便器洗浄／28
- 切タイマー／31
- 便器水位／32
- チャイルドロック／33
- 便座温度／34
- オート脱臭／34
- パワー脱臭／34

機能・設定一覧表

下記の機能は設定を変更することができます。

分類	名称	機能
おしり・ビデ洗浄	 ■ ノズル滝洗浄	使用するたびにノズルを自動洗浄します。
	■ 温水温度 ^{*1}	おしり・ビデ洗浄水の温度を変更することができます。
	■ 洗浄強さ ^{*1}	おしり・ビデ洗浄中に洗浄の強さを変更することができます。
便器洗浄	 ■ 自動便器洗浄	便座から立ち上がると自動で便器洗浄します。
	■ 洗浄水量	大洗浄時の水量を変更することができます。
	■ ハネ抑制泡投入	「ハネ抑制」を押したときの泡投入条件を変更することができます。
	■ 定期便器洗浄	長時間使用しない場合に自動的に便器面の洗浄をします。 (設定時間は変更できます)
	■ 洗剤切換	大小洗浄時の洗剤有無を選択することができます。
	■ 洗剤投入量	1回の使用洗剤量を変更することができます。
	■ 洗浄開始時間	便座から立ち上がってから自動便器洗浄が始まるまでの時間を選択することができます。
その他	■ 切タイマー	暖房便座・温水温度を設定した時間「切」の状態にすることができます。
	■ 便器水位	便器の水位を約2~3cm下げることができます。
	■ チャイルドロック ^{*1}	小さいお子様のいたずらや、誤ってボタンを押したりするのを防ぎます。
	■ 便座温度 ^{*1}	便座の温度を変更することができます。
	■ オート脱臭	便座に座ると自動的に脱臭します。
	■ パワー脱臭	着座中にボタンを押すと更に強力で脱臭します。 (約1.5倍の風量)

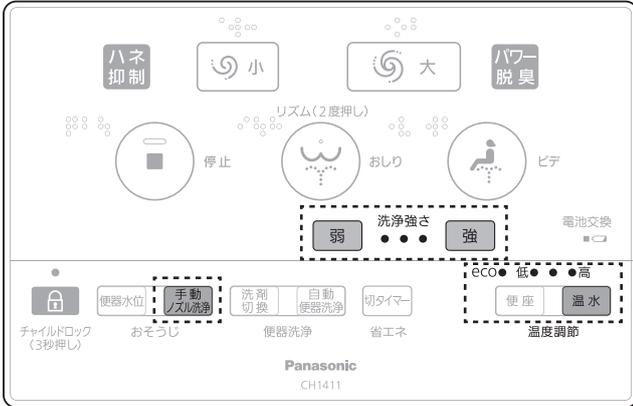
設定の記憶について

- 設定を変更すると、次回使用时以降同じ設定内容になります。
 - 電源プラグを抜いても、お客様が設定した状態を記憶しています。停電の場合も同様です。
- *1 リモコンで設定を記憶している機能は、リモコン電池交換時に出荷時の設定に戻ります。

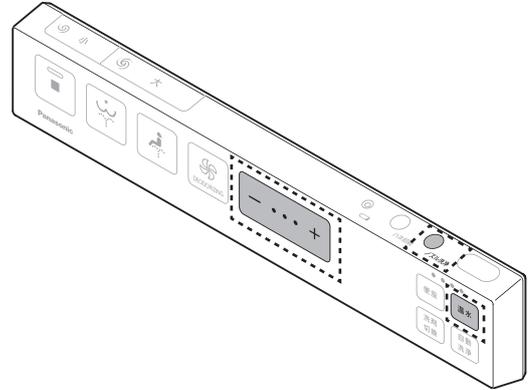
設定	太文字: 出荷時設定	詳細ページ
音で確認	「入」・「切」	26
5段階	ランプで確認 切・eco (約30℃)・低 (約33℃)・中 (約37℃)・高 (約40℃)	27
3段階	ランプで確認 1・2・3 弱 ← → 強	27
ランプで確認	「入」・「切」	28
2段階	音で確認 標準(5.5L)・増量(8L)	28
3パターン	音で確認 毎回・3時間・5時間	29
3パターン	音で確認 切・24時間・6時間	29
3パターン	音で確認 大洗浄時のみ・大小洗浄時・洗剤を入れない	30
3段階	音で確認 少なめ・ふつう・多め	30
3段階	音で確認 短い(5秒)・ふつう(10秒)・長い(15秒)	30
4パターン	ランプ・音で確認 切・8時間・6時間・4時間	31
	使用ごとに押す	32
音で確認	「入」・「切」	33
5段階	ランプで確認 切・eco (約30℃)・低 (約30℃)・中 (約32℃)・高 (約36℃)	34
音で確認	「入」・「切」	34
音で確認	「入」・「切」	34

おしり・ビデ洗浄の機能・設定方法

フラットリモコン



スティックリモコン



ノズル滝洗浄

使用するたびにノズルを自動洗浄します。

出荷時
設定内容 **入切**

前洗浄* ノズルが出るときに 洗う

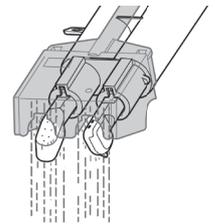
後洗浄* ノズルが戻ってから 洗う

仕上洗浄* 立ち上がったときに 洗う

*前洗浄・後洗浄は、便座に座ってから1回目のおしり・ビデ洗浄のみ行います。

お知らせ

おしり・ビデ用それぞれのノズルを両サイドから洗い、ノズル先端から柄の部分まで洗浄します。



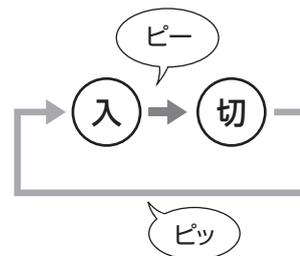
<フラットリモコン>

弱 と **手動ノズル洗浄** 同時に2秒間押す。

<スティックリモコン>

-...+ (マイナス) と **ノズル洗浄** 同時に2秒間押す。

ブザー音が鳴ります。



温水温度

おしり・ビデ洗浄水の温度を変更することができます。

温水 を押すごとに、温水温度が切り換わる。



※冬場など、水温が極端に低い場合、温水温度が所定の温度より低くなる場合があります。
タンク内温度設定の変更のため、温水温度はすぐには変わりません。

設定内容

5段階

出荷時

切・eco・低・**中**・高

リモコンのランプでお知らせします。

※ランプは約30秒で消灯します。

<フラットリモコン>

eco ○ 低 ○ ● 高 ○



温度調節

<スティックリモコン>

○ ○ ● ○



ランプは、左から

eco・低・中・高 を示します。

洗浄強さ

おしり・ビデ洗浄中に洗浄の強さを変更することができます。

●弱くする

<フラットリモコン>



を押す。

<スティックリモコン>



(マイナス)

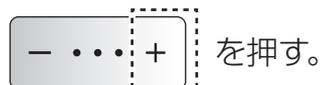
●強くする

<フラットリモコン>



を押す。

<スティックリモコン>



(プラス)

設定内容

3段階

出荷時

1 ● 2 3
弱 ← → 強

リモコンのランプでお知らせします。

※ランプは約2分で消灯します。

<フラットリモコン>

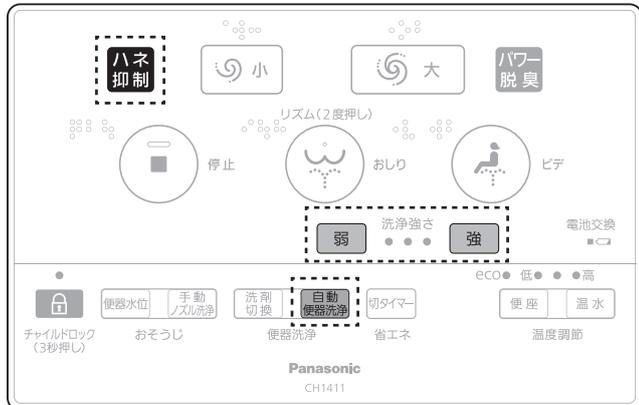


<スティックリモコン>

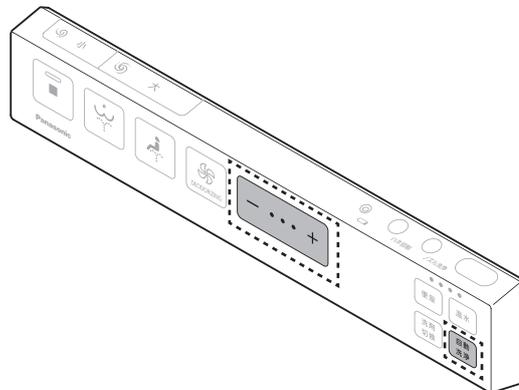


便器洗浄の機能・設定方法

フラットリモコン



スティックリモコン



自動便器洗浄 (19ページも参照してください。)

便座から立ち上がると自動で便器洗浄します。

設定内容 出荷時
入・切

<フラットリモコン>

自動便器洗浄 を押す。

<スティックリモコン>

自動洗浄 を押す。

本体表示部のランプとブザー音でお知らせします。



洗浄水量

大洗浄時の水量を変更することができます。

設定内容 出荷時
2段階 標準 **5.5L** 増量 **8L**

<フラットリモコン>

弱 と **自動便器洗浄** を同時に2秒間押すごとに、洗浄水量が切り換わる。

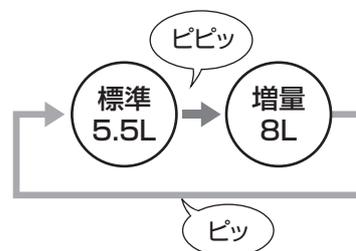
<スティックリモコン>

-...+ と **自動洗浄** を同時に2秒間押すごとに、洗浄水量が切り換わる。

(マイナス)

- ※増量モードにしても便器洗浄面の洗浄能力は変わりません。
- ※トイレトペーパーや軟便時の浮遊物が便器に残ることがあります。水量を増量することで軽減できる場合があります。

ブザー音が鳴ります。



お知らせ

- 下水管の設置条件が悪い場合、(下水本管までの距離が長い・下水管の曲がり部が多い・下水管勾配が緩いなど)洗浄水量が少ないと汚物が下水管内で詰まるおそれがあります。洗浄水量を増量モードにしてご使用ください。
- 下水管の設置条件については、水道工事事業者(施工店)に確認してください。
- お住まいの自治体で便器の使用条件が決められている場合は、下水道局などの指示に従って、増量モードに設定してご使用ください。

ハネ抑制泡投入

「ハネ抑制」を押したときの泡投入条件を変更することができます。

- 「洗剤切換」(30ページ参照)で洗剤を入れない設定にしていると、水面のみ下がります。

設定内容

3パターン

出荷時

毎回・3時間・5時間

<フラットリモコン>

ハネ抑制 と **弱** を同時に2秒押すごとに、泡の投入条件が切り換わる。

<スティックリモコン>

ハネ抑制 と **(マイナス)** を同時に2秒押すごとに、泡の投入条件が切り換わる。

お知らせ 泡投入の際、1.2L/回の水を使用します。

ブザー音が鳴ります。



- 泡毎回** 毎回泡投入をします。
- 泡3時間** 前回、**泡の出る**便器洗浄から3(5)時間以上経過している場合は、泡投入をします。
- 泡5時間** ※前回、**泡のない**便器洗浄をした場合は、経過時間にかかわらず、泡投入をします。

※放置していても、約20分後に大洗浄を行い、通常の水位に戻ります。(便座の開閉動作後に便器洗浄することは異常動作ではありません。)

※水温が高い(30℃近い)場合やご使用洗剤によっては、前回の泡洗浄の泡残りが少なめになり、ハネ抑制効果が低下することがあります。その場合は洗剤投入量の設定を「多め」にしてください。(30ページ参照)

※水位低下の際、排水側より気泡が上がる場合がありますが、本体壁面に付着した気泡が、排水時の反動で出たものですので、異常ではありません。

※洗剤使用量抑制のため、洗剤投入量の設定を「少なめ」またはハネ抑制設定を「泡3時間・泡5時間」へ調整することができます。また、泡が著しく多い場合などは一時的に洗剤切換設定を「洗剤を入れない」にしてください。

- ・小洗浄後に便器に泡が残る場合があります。
- ・単独浄化槽の場合、マンホール部から泡が漏れる場合があります。(浄化槽の維持管理業者に相談し、消泡剤により泡を消すなどで対応してください。)
- ・排管内に泡が充満することで、便器のため水が徐々に減る場合があります。

●水位を戻す

便器水位設定の「水位を戻す」を参照してください。(32ページ)

定期便器洗浄

長時間使用しない場合に自動的に便器面の洗浄をします。(設定時間は変更できます)

洗剤切換の設定が「大洗浄時のみ」「大小洗浄時」の場合は泡あり、「洗剤を入れない」の場合は泡なしとなります。

設定内容

3パターン

出荷時

切・24時間・6時間

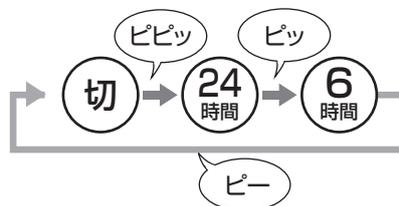
<フラットリモコン>

強 と **自動便器洗浄** を同時に2秒押すごとに設定時間が切り換わる。

<スティックリモコン>

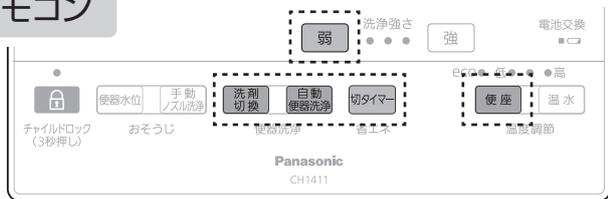
(プラス) と **自動洗浄** を同時に2秒押すごとに設定時間が切り換わる。

ブザー音が鳴ります。

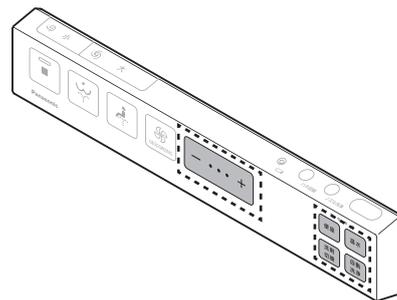


便器洗浄の機能・設定方法

フラットリモコン



スティックリモコン



洗剤切換

大小洗浄時の洗剤有無を選択することができます。

設定内容

3パターン

出荷時

大洗浄時のみ

大小洗浄時 洗剤を入れない

<フラットリモコン>

洗剤切換

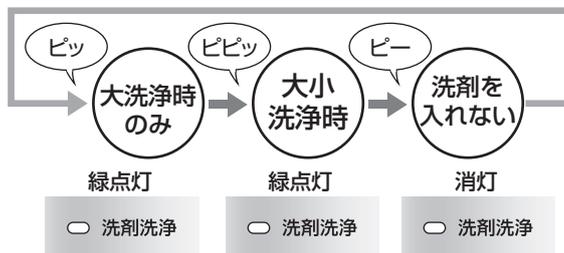
を押すごとに、洗剤投入パターンの設定が切り換わる。

<スティックリモコン>

洗剤切換

を押すごとに、洗剤投入パターンの設定が切り換わる。

本体表示部のランプとブザー音でお知らせします。



※洗剤を入れない設定のときは、ハネ抑制時も泡が出ません。
 ※自動便器洗浄が「入」の場合は大小洗浄時に泡が出ます。
 (洗剤の補充頻度が増えますが、故障ではありません。)

洗剤を補充する目安 洗剤タンクの「満」(約250cc)まで入れた場合

洗剤切換設定	消費期間	洗剤切換設定	消費期間
大洗浄時のみ	約200日	大小洗浄時	約50日
大洗浄時のみ+ハネ抑制泡投入	約100日	大小洗浄時+ハネ抑制泡投入	約40日

※4人家族(男性2人、女性2人)が1人、大便1回、小便3回/日の使用回数で、洗剤投入量の設定は「ふつう」とする。

洗剤投入量

1回の使用洗剤量を変更することができます。

設定内容

3段階

出荷時

少なめ・ふつう・多め

<フラットリモコン>

弱

と

洗剤切換

を同時に2秒間押すごとに、洗剤投入量が切り換わる。

<スティックリモコン>

- ... +

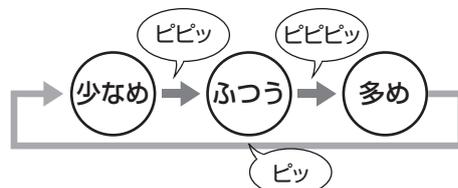
と

洗剤切換

を同時に2秒間押すごとに、洗剤投入量が切り換わる。

(マイナス)

ブザー音が鳴ります。



※冬場など、水温が低い場合は泡立ちにくいことがあります。その際は多めに設定してください。

洗浄開始時間

便座から立ち上がってから自動便器洗浄が始まるまでの時間を選択することができます。

設定内容

3段階

出荷時

5秒・10秒・15秒

<フラットリモコン>

便座

と

自動便器洗浄

を同時に2秒間押すごとに、洗浄開始時間が切り換わる。

<スティックリモコン>

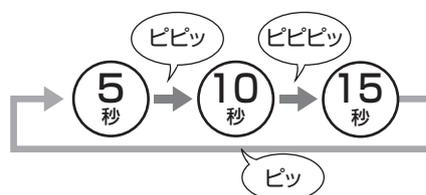
便座

と

自動洗浄

を同時に2秒間押すごとに、洗浄開始時間が切り換わる。

ブザー音が鳴ります。



その他の機能・設定方法

切タイマー

切タイマー

暖房便座・温水温度を設定した時間「切」の状態にすることができます。

設定内容

出荷時

4パターン

切・8時間・6時間・4時間

●設定する

1 <フラットリモコン>

切タイマー を押すごとに設定時間が切り換わる。

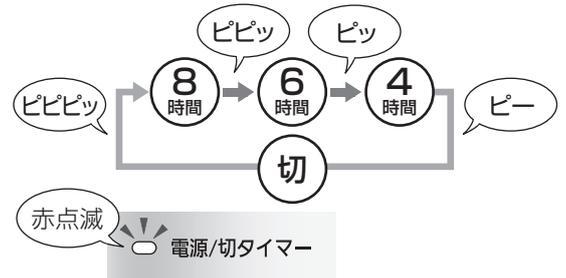
<スティックリモコン>

便座 と **温水** を同時に2秒間押すごとに設定時間が切り換わる。

本体表示部の切タイマーランプが赤点滅します。ランプが赤点滅してる間(約10秒)に設定してください。

- 「切」にした場合は、「解除」の状態に戻ります。
- 赤点滅している間にボタンを押すと、その時点から再度約10秒のカウントを開始します。

本体表示部のランプとブザー音でお知らせします。



2 設定したい時間を選択した状態で約10秒待つと点滅が点灯に変わり、設定が完了します。

赤点灯 電源/切タイマー

※それ以外のランプは消灯します。

●解除する

<フラットリモコン>

本体表示部の切タイマーランプが赤点灯している時に **切タイマー** を押す。

<スティックリモコン>

便座 と **温水** 同時に2秒間押す。

設定が解除されます。

緑点灯 電源/切タイマー

お知らせ 切タイマーを設定しても、便座に座るとすべての機能が使用できます。ただし、入室してから便座・温水が温まるまでに時間がかかります。

⚠ 注意



禁止

凍結防止ヒーターを使用する場合は切タイマーを使用しない

便ふた部の結露で床をぬらす原因になります。

凍結防止ヒーターを使用して便ふたに結露が発生する場合は、便ふたを常に開いた状態にしてください。

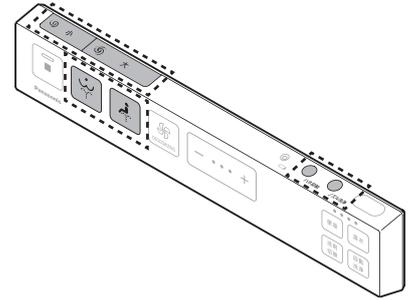
その他の機能・設定方法

便器水位・チャイルドロック

フラット
リモコン



スティック
リモコン



便器水位

便器の水位を約2~3cm下げることができます。

● 水位を下げる

<フラットリモコン>

便器水位 を押す。

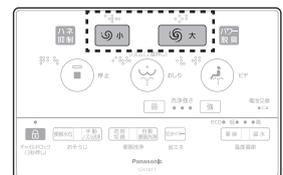
<スティックリモコン>

 と  同時に2秒間押す。

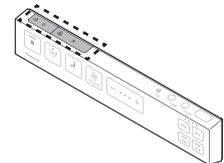
● 水位を戻す

 小 /  大 のいずれかを押す。

- 便器洗浄したあと、通常の水位に戻ります。
- 自動便器洗浄による便器洗浄でも通常の水位に戻ります。
- 放置していても、約20分後に大洗浄を行い、通常の水位に戻ります。
- トイレットペーパーを流す場合は、「大」を押してください。



フラットリモコン



スティックリモコン

採便のときに便器水位モードを使用する場合

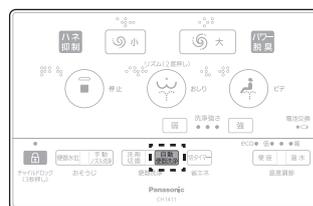
自動で汚物が流されないよう自動便器洗浄を解除してください。(28ページ参照)

自動洗浄ランプが
消灯します。

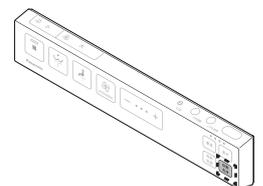
消灯

 自動便器洗浄

(本体表示部)



フラットリモコン



スティックリモコン

チャイルドロック

主要ボタン以外はロックをかけることができます。
小さいお子様がいたずらしたり、誤ってボタンを
押ししたりするのを防ぎます。

※チャイルドロックの設定状態は、表示ランプをご確認ください。

設定内容

出荷時
入・切

<フラットリモコン>

○



を3秒長押しする。

<スティックリモコン>

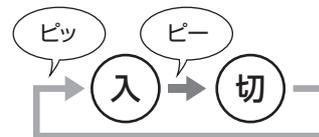


と



同時に2秒間押す。

本体表示部・リモコンのランプと
ブザー音でお知らせします。



<本体表示ランプ>

赤点灯

消灯

チャイルドロック

チャイルドロック

<フラットリモコン>

10秒間点滅したあと
消灯します

消灯



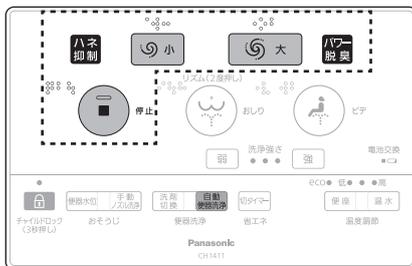
(スティックリモコンには表示ランプがありません。)

チャイルドロック設定時 : 使用可能ボタン

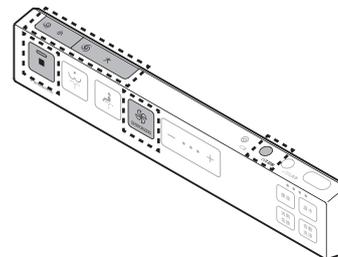
<使用可能なボタン>

大小洗浄／停止／ハネ抑制／パワー脱臭(DEODORIZING)

※チャイルドロック設定中に「使用可能ボタン」以外のボタンを押した場合、「ピピピピピッ」とブザー音が鳴り、
リモコンの表示ランプが3秒点灯し、消灯します。便器本体の表示ランプは3秒点滅し、点灯に変わります。
(スティックリモコンには表示ランプはありません。)



フラットリモコン



スティックリモコン

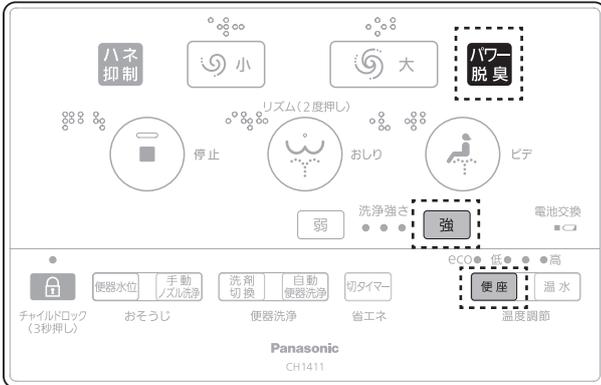
※チャイルドロック中に電池が切れた場合、電池交換後のリモコン操作時にチャイルドロックの設定は解除されます。
新しい電池を入れ直した後、再度設定を行ってください。

※本体受光部にトイレペーパーなどの障害物がある場合、フラットリモコンのチャイルドロックランプは点灯しますが、便器本体のブザー音
は鳴らず、ランプは点灯しません。その場合、障害物を取り除き、チャイルドロックボタンを押し、再度チャイルドロック設定を行ってください。

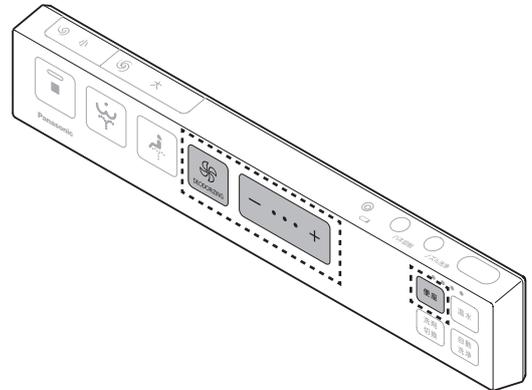
その他の機能・設定方法

便座温度・オート脱臭・パワー脱臭

フラットリモコン



スティックリモコン



便座温度

便座の温度を変更することができます。

設定内容

出荷時

5段階

切・eco・低・中・高

<フラットリモコン>

便座 を押すごとに
温度が切り換わる。

<スティックリモコン>

便座 を押すごとに
温度が切り換わる。



()は着座していないときの温度です。

リモコンのランプでお知らせします。
※ランプは約30秒で消灯します。

<フラットリモコン> ECO ● 低 ● ● 高



温度調節

<スティックリモコン>

ランプは、左から
eco・低・中・高 を示します。



オート脱臭

便座に座ると自動的に脱臭します。

設定内容

出荷時

入・切

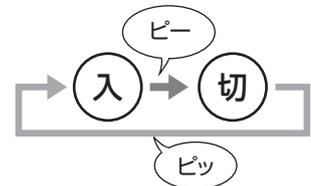
<フラットリモコン>

強 と **パワー脱臭** を
同時に2秒押す。

<スティックリモコン>

- ... + と **DEODORIZING** を
(プラス)
同時に2秒押す。

ブザー音が鳴ります。



パワー脱臭

着座中にボタンを押すと更に強力に脱臭します。(約1.5倍の風量)
※「オート脱臭」を「切」にしている場合は動きません。

設定内容

出荷時

入・切

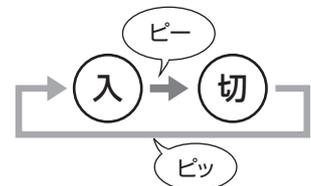
<フラットリモコン>

パワー脱臭 を押す。

<スティックリモコン>

DEODORIZING を押す。

ブザー音が鳴ります。





Part

いつもきれいに…

日頃のこまめなお手入れで
いつまでも清潔に

もくじ

おすすめの洗剤と道具 / 36

汚れの種類 / 36

<お手入れ方法>

●便器外側 / 37

●便器内側 / 38

●洗剤タンク / 40

●洗浄ノズル / 42

●脱臭フィルター・脱臭吸込口・電源プラグ / 43

●便座・便ふたの取り外しかた / 44

おすすめの洗剤と道具

日頃から定期的なお手入れをしてください。汚れを放置すると便器全面に汚れが広がる可能性があります。

便器内側

● トイレ用洗剤 (中性)

日常の汚れを落とします。



● トイレ用漂白剤

カビなどの黒ずみや黄ばみを落とします。

※湿布法(39ページ参照)でお手入れを行う場合は使用可能です。



● トイレ用ブラシ

PP(ポリプロピレン)製
※研磨剤入りやナイロンブラシは使用できません。傷の原因になります。



便器内側・便器外側・便座・便ふた

● 柔らかい布

使い古したTシャツや柔らかいタオルぞうきんなどをご用意ください。



● 歯ブラシ

細部のお手入れに便利です。



⚠️ 注意

便器のお手入れには下記洗剤を使用しない

製品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。



【使用してはいけない洗剤】

- 台所用合成洗剤 (中性)、アラウーノフォーム (泡洗浄用にはご使用いただけます)
- 酸性洗剤
- アルカリ性洗剤 *1
- 重曹、アルコールを含む洗剤 *2
- トイレ掃除用ペーパー *3
- オレンジオイルを含む洗剤

- 柑橘系の香りを有する洗剤
- 消臭剤
- 滴下するタイプの消臭液
- シンナー、ベンジン、消毒薬、その他薬品

*1… 湿布法 (39ページ参照) でお手入れを行う場合は使用可能です。

*2… エタノール、イソプロピルアルコールなど

*3… 花王製トイレクイックルは使用可能です。(当社試験により確認済み)



禁止

汚れの種類には
どんなものがあるの？



● 黒・赤・ピンク・黄・かっ色・グレー汚れ

- 場所／便器の内側・便器の縁
- 原因

空気中に普通に存在する細菌、カビなどが便器に付着し、水温・湿度・水質などの特定の条件下で繁殖します。

○ 黄色い汚れ

- 場所／便器・便座・便座裏側・床
- 原因／尿による汚れ

● バリウム (医療用造影剤)

- 場所／便器

便器外側のお手入れ

便座・便ふた・便器外側・台輪

※台輪はオプション

日常のお手入れ

柔らかい布で水ぶきし、
よく絞った布でふく



警告



禁止

本体や電源プラグ・リモコンに水や汚水をかけない
また水がかかったまま使用しない

感電・火災・けがの原因になります。

お願い

金属部に水や汚水がかかったまま、または
結露したまま使用しないでください。

サイドカバーを外すと中に金属部品があります。
金属部に水や汚水がかかったまま使用すると、
さびによる製品の損傷や汚れの原因になります。
サイドカバーを外して確認してください。



便座・便ふたは取り外してお手入れできます。
取り外しかたは44ページを参照してください。

汚れが気になったら

台輪

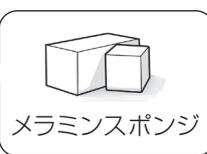
メラミンスポンジで
汚れをこすり落とす



台輪(オプション)

お願い

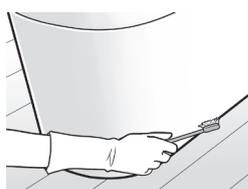
- メラミンスポンジは、台輪以外では使用しないでください。
傷の原因となります。



- クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、使用しないでください。
傷の原因となります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は、絶対に使用しないでください。
温水洗浄便座内の金属部分を腐食させるおそれがあります。
便器のひび割れの原因となります。
- アラウーノフォームは泡洗浄用専用のため、便器内側
以外のお手入れには使用しないでください。

便器と床の間

水でぬらした歯ブラシ
で汚れをこすり落とす



便器内側のお手入れ

日常のお手入れ

トイレ用ブラシ (PP (ポリプロピレン製)) ・トイレ用洗剤 (中性) で汚れを落とす



縁裏に手が届きますので、柔らかい布で水ぶきしてください。



お願い

- 研磨剤入りやナイロンたわしは、使用しないでください。

傷の原因になります。

※細かい傷がついた場合は、市販のアクリル用コンパウンド(研磨剤)などで磨いてください。

- ノズルの出入り口と脱臭吸込口付近に洗剤をかけないでください。

故障の原因になります。



脱臭吸込口(裏側)

ノズルの
出入り口



水たまり面に汚れがついたときは

水温や水質によって水面周囲に色の付いた汚れが発生する場合があります。便器の水位を下げると柔らかい布などで簡単にお手入れできます。

1 <フラットリモコン>

便器水位 を押す (水位が約2~3cm下がります)

<スティックリモコン>

○ と ○ 同時に2秒間押す
ハネ抑制 ノズル洗浄

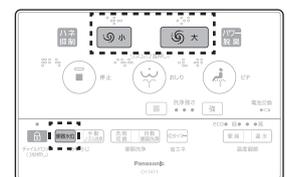
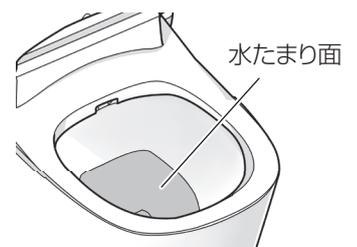
2 柔らかい布で水ぶきする

※汚れが取れない場合は、トイレ用ブラシ (PP(ポリプロピレン)製) トイレ用洗剤 (中性) で汚れを落としてください。

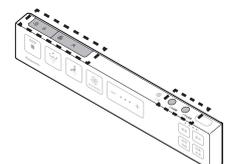
3 水位を戻す

大 / 小 のいずれかを押す

※放置していても、約20分後に大洗浄を行い、通常の水位に戻ります。



フラットリモコン



スティックリモコン

カビなどの黒ずみや黄ばみには

日常のお手入れをしてもすぐに汚れが付く場合は、湿布法で落とします。

お願い この作業をする時は、窓を開けたり換気扇を回すなど十分換気をしてください。

1 トイレ用洗剤(中性)とトイレ用ブラシで 汚れを落とす

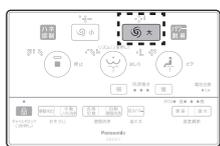


2 便器洗浄して洗剤を洗い流す

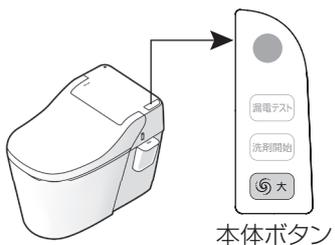


を押す。

(または本体ボタンの )



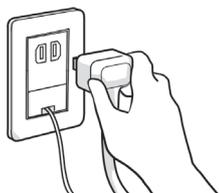
リモコン



本体ボタン

3 電源プラグを抜く

電源プラグは必ず抜いて作業してください。



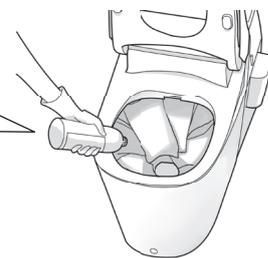
4 便器の水を抜く

・48ページ「停電や断水で水が流れないとき」を参考に水を抜いてください。

5 トイレットペーパーを便器内に敷き、 トイレ用漂白剤をかけて、約3分間 放置する

●トイレ用漂白剤

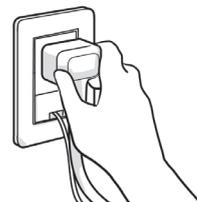
カビなどの黒ずみや黄ばみを落とします。



6 電源プラグを差し込む

電源プラグを差し込んで約3秒後に、本体表示部の電源ランプが約10秒間点滅します。

※この10秒間は全ての操作を受け付けません。

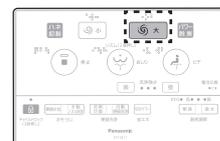


7 便器洗浄して洗い流す



を押す。

(または本体ボタンの )



リモコン

浄化槽をご使用の場合は湿布法に使用した **トイレットペーパーを流さないでください。**

周りをふいてトイレ用漂白剤がなるべく浄化槽へ流れないようにしてください。

8 トイレ用漂白剤が残らないように 数回、便器洗浄する

縁裏も柔らかい布で水ぶきしてください。

洗剤タンクのお手入れ

定期的なお手入れ

洗剤を補充するとき、または汚れたときなどに、洗剤タンクを取り外して水洗いをしてください。

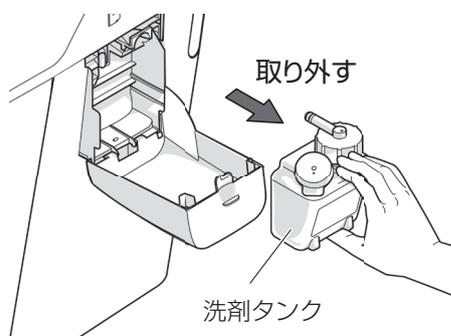
1 洗剤タンクカバーを開く

(20ページ参照)

2 洗剤タンクを外す

洗剤タンクを持って、取り外す。

※洗剤が垂れた場合は必ずふき取ってください。



3 洗剤タンクを水洗いする

洗剤を別容器に取り出し、たまった洗剤を水道水で泡が出なくなるまで水洗いしてください。

洗剤キャップを開けて水洗いする。

※取り出した洗剤は再使用しないでください。



4 洗剤を入れる

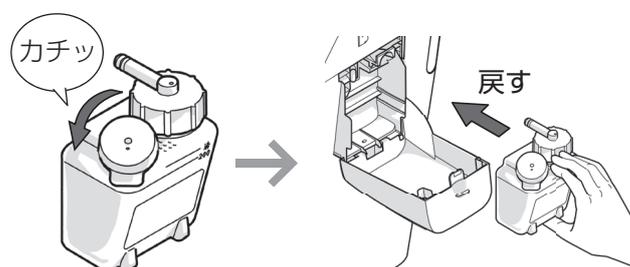
(使用できる洗剤の種類、補充のしかたは20・21ページ参照)



5 洗剤タンクを戻す

洗剤キャップを閉め、洗剤タンクをホルダーにはめ込む。

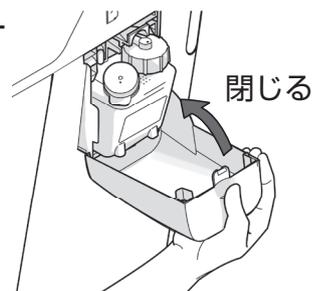
※洗剤タンクホルダーが汚れている場合は、必ずふき取ってから洗剤タンクをはめ込んでください。



洗剤タンクをしっかりと押し込む。

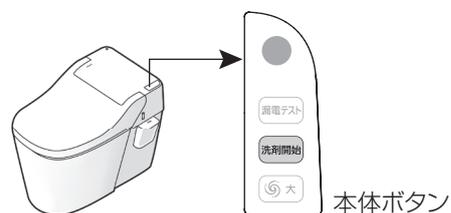


6 洗剤タンクカバーを閉じる



7 洗剤開始 を押す

モーター音が鳴り、洗剤供給を開始します。約2～3分後「ピー」と鳴って、洗剤供給が終了します。



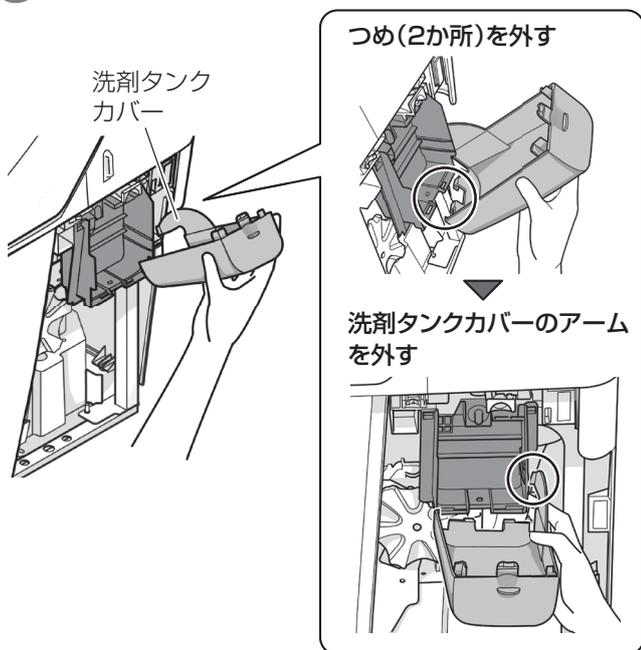
洗剤タンクカバー・洗剤タンクホルダーのお手入れ

洗剤タンクホルダーについての洗剤などを落としたい場合は、下記の手順でお手入れしてください。

- 1** サイドカバー(右)を取り外す
(48ページ参照)

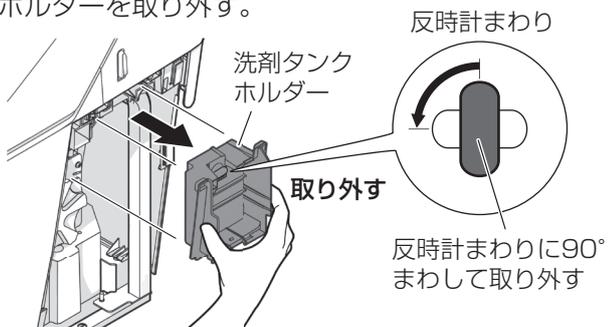
- 2** 洗剤タンクカバーを開け、洗剤タンクを外す
(40ページ参照)

- 3** 洗剤タンクカバーを取り外す



- 4** 洗剤タンクホルダーを取り外す

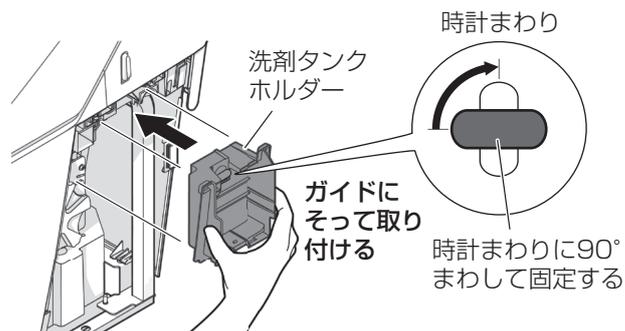
ツマミを反時計まわりに90°まわして、洗剤タンクホルダーを取り外す。



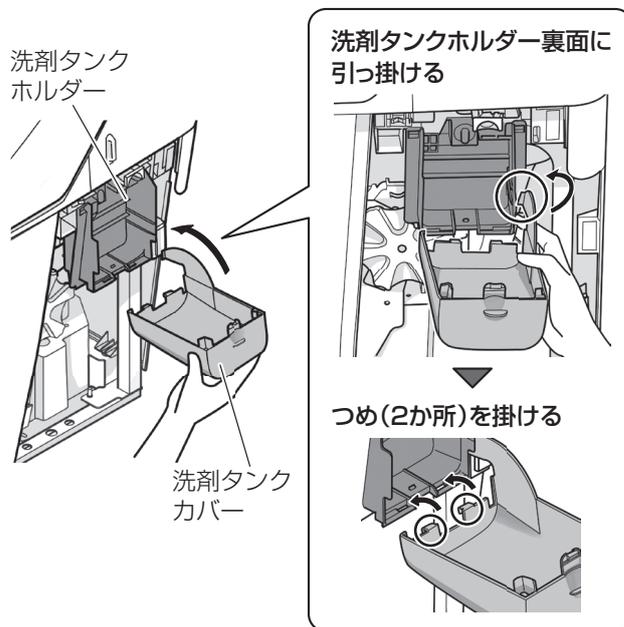
- 5** 洗剤タンクカバー・洗剤タンクホルダー
を水洗いする

- 6** 洗剤タンクホルダーを取り付ける

洗剤タンクホルダーを取り付け、ツマミを時計まわりに90°まわす。



- 7** 洗剤タンクカバーを取り付ける



- 8** 洗剤タンクを戻す
(40ページ参照)

- 9** サイドカバー(右)を取り付ける
(49ページ参照)

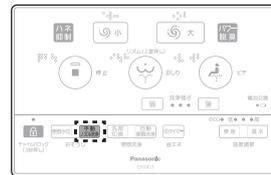
洗浄ノズルのお手入れ

汚れが気になったら

歯ブラシなどを使い、汚れを落としてください。

1 リモコンの **手動ノズル洗浄** / **ノズル洗浄** を押す

※約5秒間ノズルを洗浄します。
ノズルは便器に収納した状態で洗浄します。
自動では出てきません。

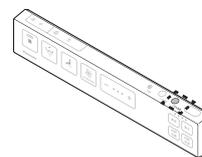


リモコン

ノズルを洗浄している最中に

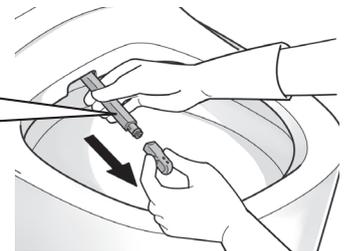
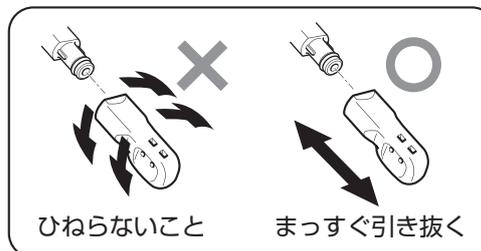
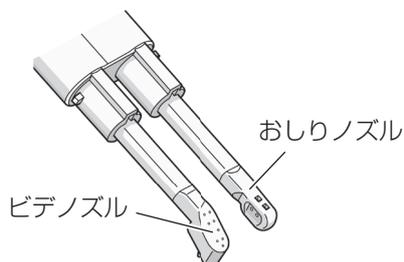
もう一度 **手動ノズル洗浄** / **ノズル洗浄** を押すと、

ブザー音が「ピーツ」と鳴り、ノズル洗浄が終了します。



スティックリモコン

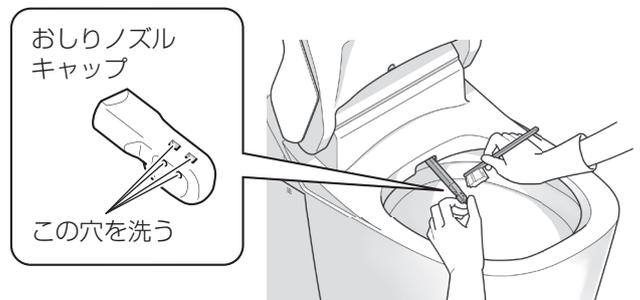
2 洗浄ノズルを手でまっすぐに引き出す



3 洗浄ノズルを水洗いする

※側面の空気穴が目づまりしないように水洗いしてください。

- お願い**
- ノズルを無理に引っばったり押し込んだりしないでください。
 - ノズルは必ず手で支えて無理な力がかからないようにしてください。破損、故障の原因となります。



4 洗浄ノズルを戻す

その他のお手入れ

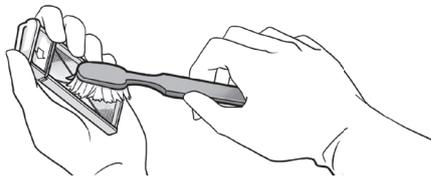
脱臭フィルター・脱臭吸込口・電源プラグ

脱臭フィルター

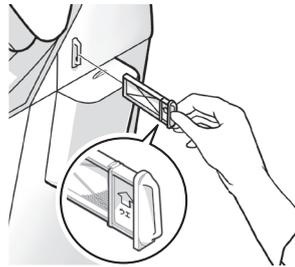
月1回 ほこりを取り除いてください。

1 つまみを持って引き出す

2 歯ブラシなどでほこりを取り除く



3 フィルターを元に戻す
矢印を上にして挿入してください。



脱臭吸込口

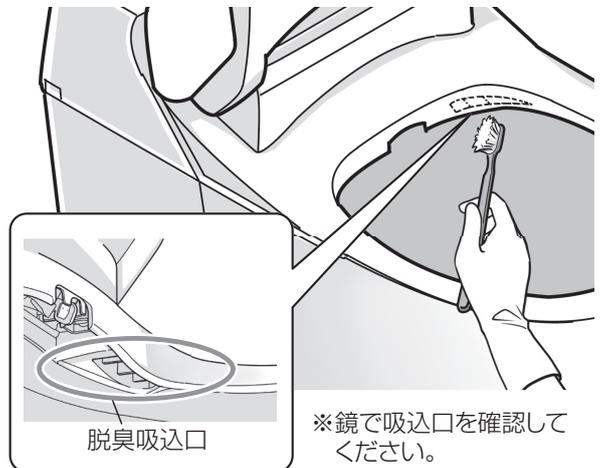
月1回 綿ぼこりやトイレットペーパーくずなどを
乾いた歯ブラシなどで取り除いてください。

- 脱臭吸込口が詰まると十分な性能が得られなくなります。
- 効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭吸込口のお手入れをしてください。

お願い

ノズルの出入り口と脱臭吸込口付近に
洗剤をかけないでください。

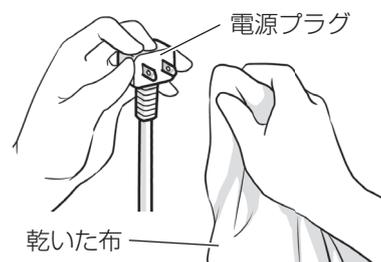
故障の原因になります。



電源プラグ

月1回 電源プラグについたほこりは
乾いた布で取り除いてください。

- 放置しておくと火災の原因になります。
- お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

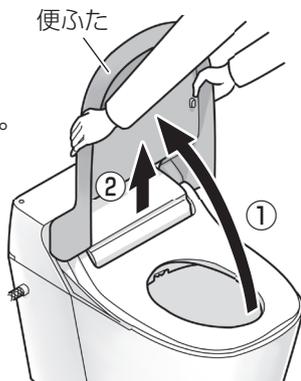


便座・便ふたの取り外しかた

1 便ふたを取り外す

- ① 便ふたを垂直に立てる。

必ず垂直の状態
で取り外して
ください。
垂直以外の
状態で引き
抜くと破損
するおそれ
があります。



- ② 上方へ引き抜く。

斜め方向に引き抜くと軸が外れる場合があります。
この場合は、軸を差し込んで元に戻してください。

2 便器に向かって右側の便座を外す (左側は外れません)

- ① 便座を垂直に立て、右側を持ち上げて軸から外す。

必ず垂直の状態
で取り外して
ください。
垂直以外の
状態で引き
抜くと破損
するおそれ
があります。



- ② 右側を外した状態で便座を倒す。

便座左側は外れません。
(強く引っ張ると破損するおそれがあります。)

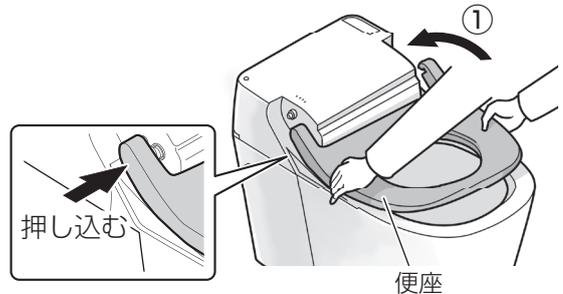
- ③ 左の軸を中心に手前へ引き出す。

便座左側は外れません



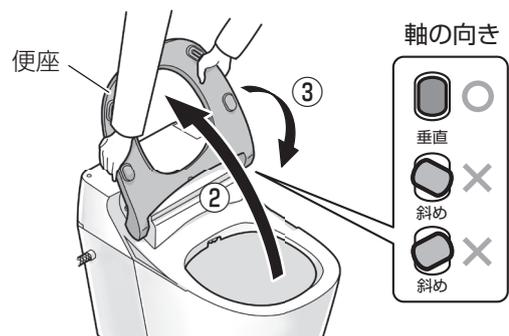
3 便座を取り付ける

- ① 便座を倒した状態で、右側を軸の位置まで戻す。
(軸には差し込まない。)



- ② 右側の軸を差し込んでいない状態で便座を垂直に立てる。

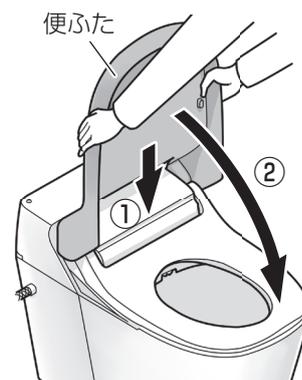
- ③ 右側を確実に軸に差し込み、便座を倒す。



4 便ふたを取り付ける

- ① 便ふたを垂直に立てた状態で、確実に差し込む。

- ② 便ふたを倒す。





Part

4

こんなときは…

トラブルや故障などの
対処方法を説明

もくじ

リモコン電池を交換する／46

停電や断水で水が流れないとき／48

便器が詰まったとき／50

水の流れが悪いとき／51

長期間使用しないとき／52

凍結を防ぐ／54

故障かな？／56

使いかた・お困り時お役立ち情報

こちらからご覧いただけます。
(S141)

※読み取りに対応していない
端末もあります。



●アラウーノ製品本体
にもQRコード*が
記載されています。
ぜひご利用ください。



【パソコンから閲覧】 https://sumai.panasonic.jp/support/toilet/alauno_s2/?link=torisetsu

リモコン電池を交換する

電池容量が減ると電池残量ランプが赤点灯します。

早めに新しい電池に交換してください。

※電池を交換すると、リモコンで設定を記憶している機能は、出荷時の設定に戻ります。(24・25ページ参照)

1 リモコンを取り外す

リモコンを、リモコンホルダーから取り外す。

* イタズラ防止のねじで固定されている場合は、精密ドライバー(+)でねじを外してください。

2 電池カバーを取り外す

電池カバーのつまみ部分を引ながら取り外す。

3 古い電池を取り出し、新しい電池を入れる

電池はすべて新しい電池に交換してください。

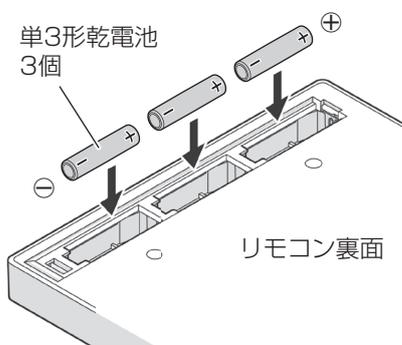
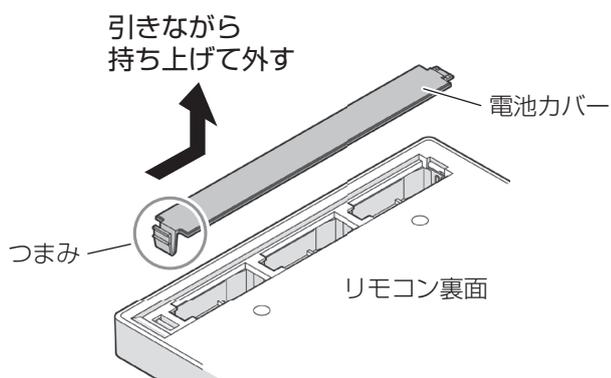
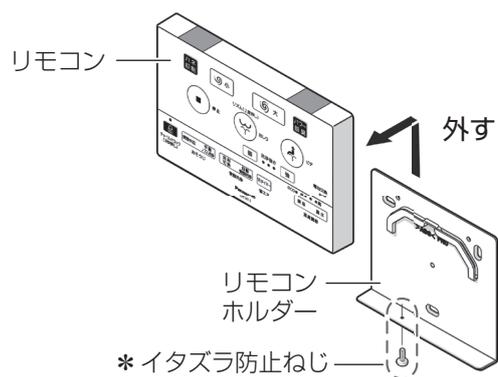
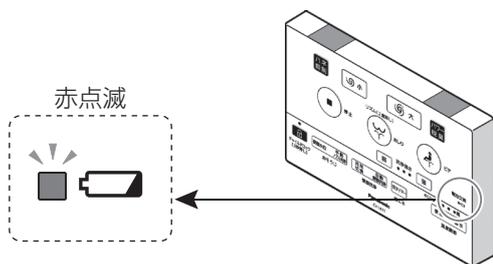
※安全上のご注意(5ページ)を参照してください。

 警告	
 禁止	新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない 電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。
 必ず守る	⊕ ⊖ は正しく入れる 電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。

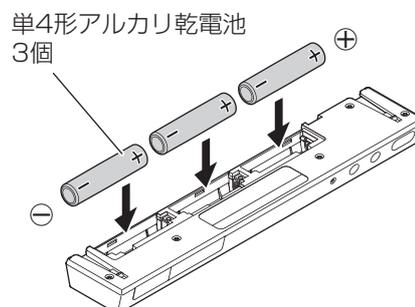
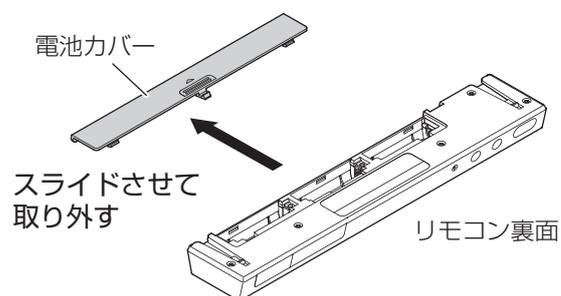
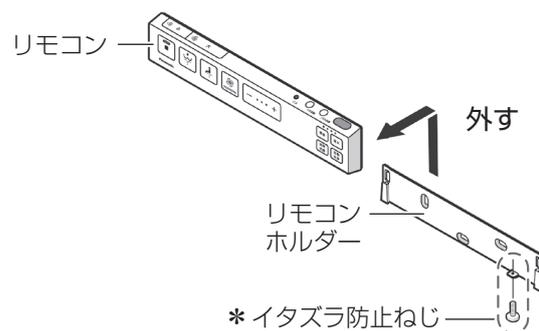
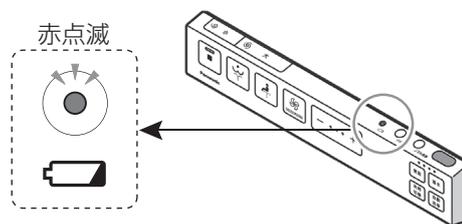
4 元に戻す

長期間使用しないときは電池を取り出してください。

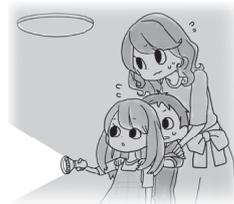
フラットリモコン



スティックリモコン

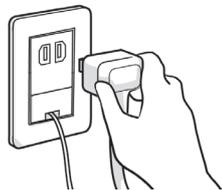


停電や断水で水が流れないとき



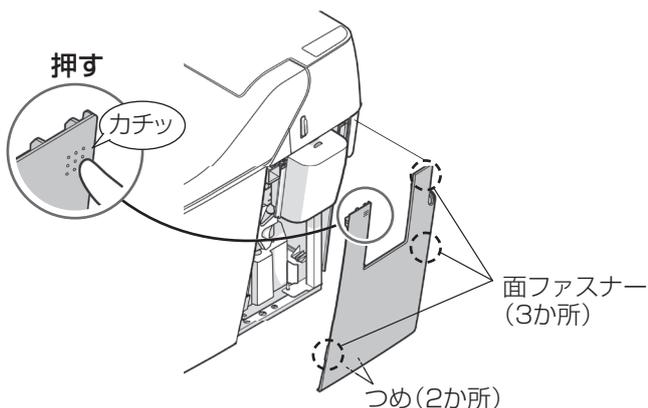
1 電源プラグを抜く

電源プラグは必ず抜いて作業してください。



2 サイドカバー（右）を外す

- ① サイドカバーの  部を押す。
- ② すき間から指を入れ、外れるまで水平方向に引き出す。
(面ファスナーと、つめを外す。)



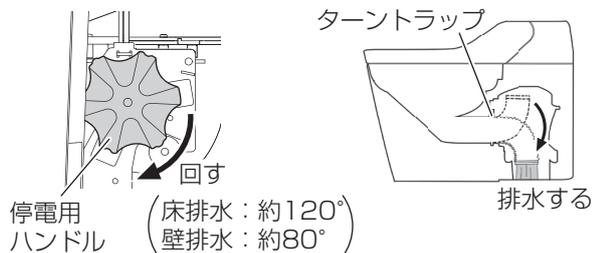
3 停電用ハンドルを時計回りに回す

(床排水：約120°・壁排水：約80°)

ターントラップが下を向き、便器洗浄面の水を排水します。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。

完全に排水できない場合は、ターントラップが下を向いたままの状態、便器洗浄面にバケツで水を入れ排水してください。



4 排水完了後、停電用ハンドルを反時計回りに回す

(床排水：約120°・壁排水：約80°)

ターントラップが元に戻ります。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。

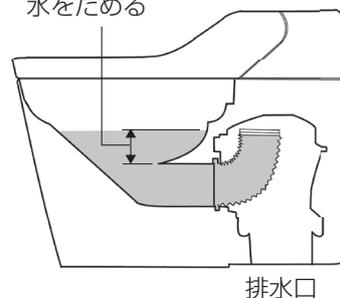


5 便器洗浄面にバケツで水（約4L）を入れ、水をためる

下水管からの有害ガス、悪臭、害虫の侵入を防ぐために便器洗浄面のため水が必要となります。必ず約4Lの水を入れてください。



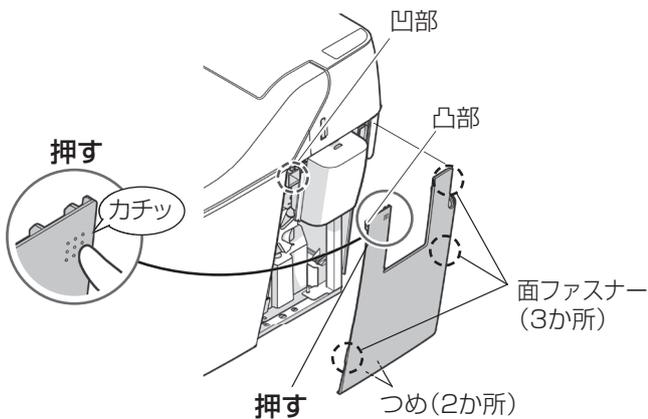
便器洗浄面に水をためる



停電・断水が復旧したら・・・

1 サイドカバー(右)を取り付ける

- ① サイドカバーの凸部を便器の凹部に合わせる。
- ②  部を押す。
- ③ 面ファスナーとつめの部分を押し込む。



2 電源プラグを差し込む

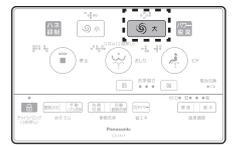
電源プラグを差し込んで約3秒後に、本体表示部の電源ランプが約10秒間点滅します。

※この10秒間は全ての操作を受け付けません。



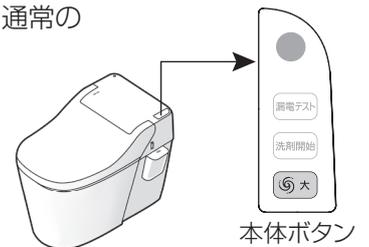
3 大 を押す

(または本体ボタンの  大)



リモコン

便器洗浄面へ給水し、通常の使用状態に戻ります。

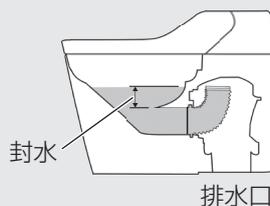


便器洗浄中に停電が起こったら／断水中に便器洗浄をしたら

便器に水がない場合、バケツなどで便器に水を入れて封水してください。

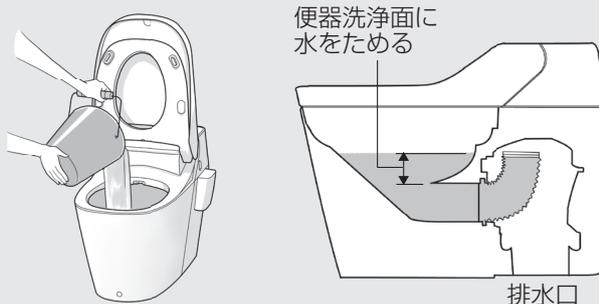
封水について

下水管からの有害ガス、悪臭、害虫の侵入を防ぎます。



●封水方法

便器にバケツで水(約4L)を入れ、水をためる。



万一、封水が確保できない場合はビニール袋(幅15~20 cm)に水を入れて排水口をふさいでください。

ターントラップの故障が考えられますので、お買い上げの販売店もしくは修理ご相談窓口(裏表紙参照)にご連絡ください。



便器が詰まったとき

一度に多量のトイレットペーパーを流すと便器が詰まる場合があります。便器が詰まった場合は、下記の方法で詰まりを取り除いてください。汚物およびトイレットペーパー以外が詰まっている場合は、販売店、施工業者へご依頼ください。異物を排水管に詰まらせるおそれがあります。



⚠ 注意

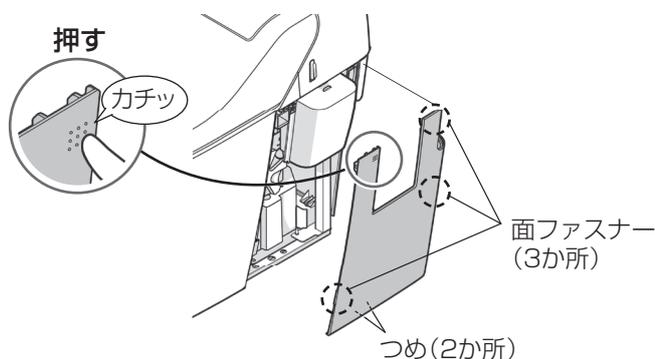


便器が詰まった場合は、続けて洗浄操作しない
便器から汚水があふれて室内浸水の原因になります。

1 電源プラグを抜く

2 サイドカバー（右）を外す

- ① サイドカバーの  部を押す。
- ② すき間から指を入れ、外れるまで水平方向に引き出す。
(面ファスナーと、つめを外す。)



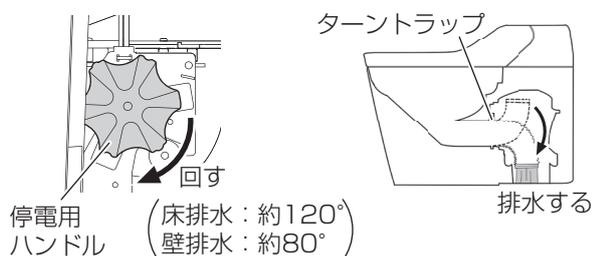
3 停電用ハンドルを時計回りに回す

(床排水：約120°・壁排水：約80°)

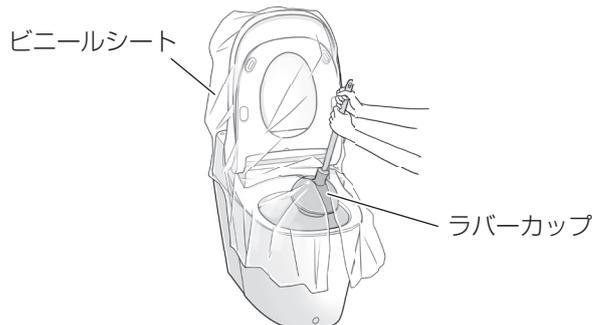
ターントラップが下を向き、便器洗浄面の水を排水します。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。

完全に排水できない場合は、ターントラップが下を向いたままの状態、便器洗浄面にバケツで水を入れ排水してください。



4 ラバーカップで詰まりを取り除く



- 便器洗浄面のため水が少なくなり、ラバーカップが水につからなくなったら、便器洗浄面に水を足してラバーカップが水につかる状態で排出してください。
- ラバーカップはホームセンターなどで販売されています。
- 汚水が飛散することがありますので、ビニールシートなどでカバーすることをおすすめします。

5 詰まりが解消したら、サイドカバー(右)を取り付ける

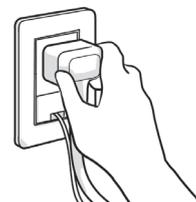
(49ページ 1 を参照)

6 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグを差し込んで約3秒後に、本体表示部の電源ランプが約10秒間点滅します。

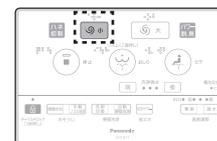
※この10秒間は全ての操作を受け付けません。

ターントラップは自動で元の状態に戻ります。



7 小 を押す

便器洗浄面に給水し、通常の使用状態に戻ります。



リモコン

※十分に詰まりが解消していない状態で給水すると便器から水があふれるおそれがあります。

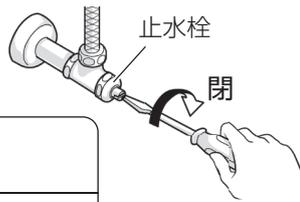
水の流れが悪いとき



ストレーナにごみが詰まっているおそれがあります。ストレーナは、水中の水あかやごみなどが洗浄便座に混入しないように、フィルターの役目を果たしています。

ストレーナの掃除

1 止水栓を閉める



⚠️ 注意



禁止

止水栓を開いたままストレーナを外さない
水が噴き出し拡大損害になります。

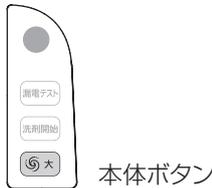
2 大 を押す

(または本体ボタンの  大)



リモコン

- ボタンを押して、配管内の圧力を抜いてください。
- ピピピピピと音がし、洗剤洗浄ランプが点滅するまでしばらくお待ちください。

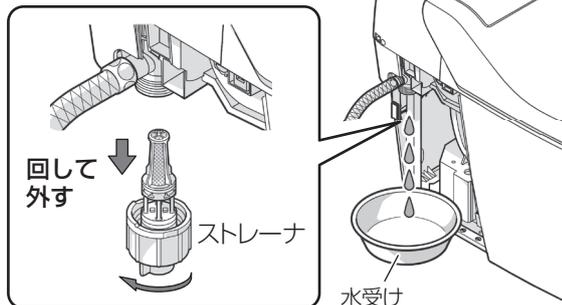


本体ボタン

3 サイドカバー (左) を外す (52ページ 3 を参照)

4 ストレーナを外す

- 約50cc~100ccの水が出ますので、ストレーナを締めるまで水受けをお使いください。
- 取り外しの際は、指を挟み込まないようにご注意ください。
- 便器や床に水がかかった場合は必ずふき取ってください。



5 ストレーナを 水洗いする



⚠️ 注意

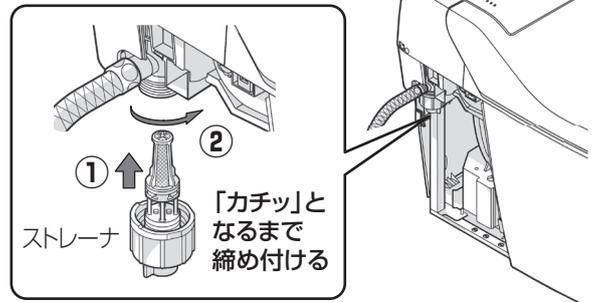


必ず守る

ストレーナのねじ部に異物がないように
きれいに水洗いする
水漏れの原因になります。

6 ストレーナを元どおりに取り付ける

- ① 奥までしっかりと押し込む。
- ② 奥へ押し込みながら右へ回してしっかりと締め付ける。



① ↑ ストレーナ
② 「カチッ」となるまで締め付ける

⚠️ 注意

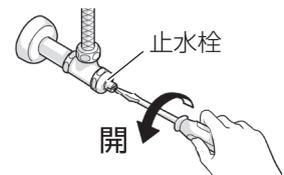


必ず守る

ストレーナはしっかりと締め付ける
水漏れの原因になります。

7 止水栓を開く

水漏れがないことを確認してください。



8 サイドカバー(左)を取り付ける

※ 3 と逆の手順で取り付けてください。

長期間使用しないとき 7日以上



長期間（目安7日以上）使用しないときは、水の腐敗や凍結を防止するため、下記の手順で水抜きをしてください。

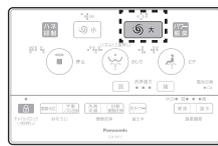
水抜き作業

1 止水栓を閉める

（51ページ 1 を参照）

2 を押す

（または本体ボタンの ）



リモコン

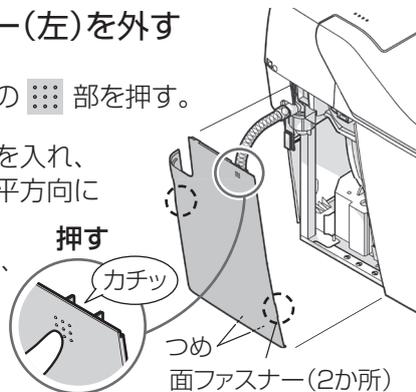
- 配管内の圧力を抜きます。
- ピピピピピと音がし、洗剤洗浄ランプが点滅するまでしばらくお待ちください。



本体ボタン

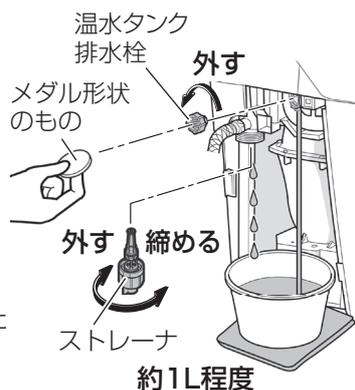
3 サイドカバー(左)を外す

- ① サイドカバーの 部を押す。
- ② すき間から指を入れ、外れるまで水平方向に引き出す。
（面ファスナーと、つめを外す。）



4 ストレーナと温水タンク排水栓を外して、水抜きをする

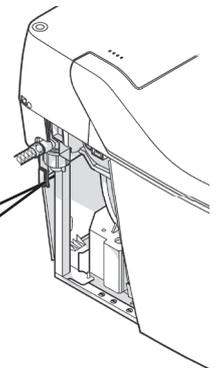
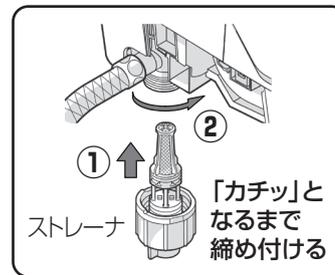
- 約50cc～100ccの水が出ますので、ストレーナを締めるまで水受けをお使いください。
- 取り外しの際は、指を挟み込まないようにご注意ください。
- 便器や床に水がかかった場合は必ずふき取ってください。



5 ストレーナと温水タンク排水栓を元どおりに取り付け、サイドカバー(左)を取り付ける

※サイドカバー(左)は 3 と逆の手順で取り付けてください。

- ① 奥までしっかりと押し込む。
- ② 奥へ押し込みながら右へ回してしっかりと締めつける。



⚠ 注意



必ず守る

ストレーナおよび温水タンク排水栓はしっかりと締め付ける
水漏れの原因になります。

6 電源プラグを抜く

7 リモコンの乾電池を抜く（46ページ参照）

再び使用するときには…

止水栓を開き、リモコンに乾電池を入れ、電源プラグを差し込んでください。

洗剤の泡が出にくい場合は、洗剤開始 を押してください。
（長期放置により、洗剤が固まっている可能性があります。）

お願い

- 便器ボール面の水たまりがなくならないように定期的に水の補充を行ってください。
封水切れとなり、下水臭気、腐食性ガスが逆流し、金属・電子部品の腐食、故障の原因となります。
- 定期的に水の補充が行なえない場合、便器内のため水を排水し、ビニール袋で排水口をふさいでください。（49ページ参照）

長期間使用しないとき 1か月以上

洗剤タンクの水洗いと本体洗浄

下記の場合は、アラウーノ本体内に水を供給し、洗浄してください。
長期間洗剤洗浄をしないと洗剤が固まることがあります。

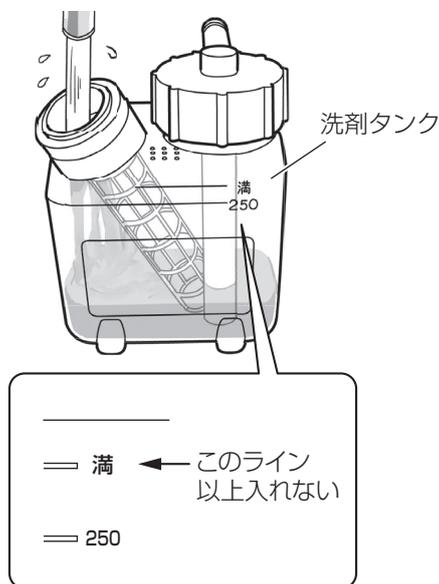
1か月以上洗剤洗浄を使用しない場合

異なる洗剤を使う場合

- 1 洗剤タンクを外す
 - 2 洗剤タンクを水洗いする
- ※洗剤は別容器に取り出してください。
- } 40ページ参照

3 洗剤タンクに水を入れる

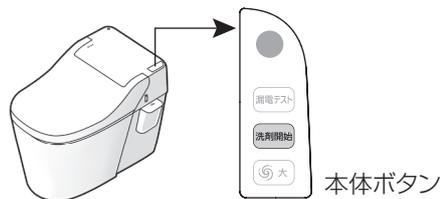
- ① 洗剤タンク内に水道水を「250」の位置まで入れる。



- ② 洗剤タンクを本体に取り付ける。
(40ページ参照)

4 本体を洗浄する

- ① **洗剤開始** を押す。
本体を洗浄します。
約2～3分後に「ピー」と鳴ります。
- ② もう一度 **洗剤開始** を押す。
約2～3分後に「ピー」と鳴り、操作が完了します。



5 洗剤タンクの水を抜く

- ① 洗剤タンクを本体から取り外してタンク内の水道水を抜く。
- ② 洗剤タンクをセットする。
(40ページ参照)
●水がたれる場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。



6 本体内の水を抜く

- 洗剤開始** を押す。
残水を除去します。
約2～3分後に「ピー」と鳴ります。

再び使用するときは、洗剤を入れて **洗剤開始** を押してください。(洗剤の入れ方は21ページ参照)

凍結を防ぐ

- トイレルーム内が0℃以下になる場合は、凍結防止を実施してください。本体内部や配管内部の水が凍結すると、破損や水漏れを起こすことがあります。凍結を防ぐために、**トイレルームを暖める**か、凍結予防を行ってください。
- 寒冷地仕様の場合は、凍結防止ヒーターを併用してください。

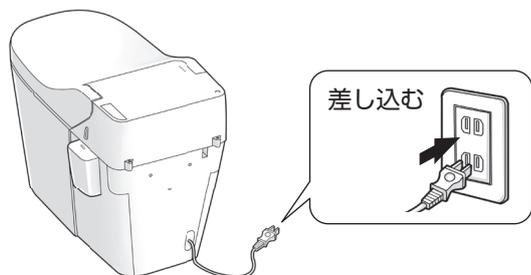


寒冷地仕様の場合

製品品番末尾に「7」がついています。
給水ホースの水抜きをし、便器の凍結防止ヒーターで便器のため水を保温してください。

凍結防止ヒーター（便器洗浄面のため水の凍結防止） ※寒冷地仕様のみ

凍結防止ヒータープラグを差し込む



凍結防止ヒーターについて

便器の凍結防止ヒーターの凍結防止限界温度は、-15℃です。
トイレルーム内の温度が-15℃以下になる場合は、暖房器具などで、トイレルーム内を暖めてください。

- 凍結防止ヒーターは、3℃以下の温度になると温めを開始し、8℃以上になると温めを停止します。
- 凍結のおそれなくなったら
凍結防止ヒータープラグを抜いてください。

■24時間以上不在にする場合

水抜き（便器内部の水の凍結防止）

※凍結防止ヒーターを作動させる場合にも本体内の保護のため、この作業は必要です。

- 1 止水栓を閉める
- 2 大洗浄をする
- 3 サイドカバー(左)を外す
- 4 ストレーナと温水タンク排水栓を外して水抜きをする
- 5 元どり取り付け、サイドカバー(左)を取り付ける

52ページ
参照

凍結防止機能を設定する

(便器洗面のため水、便器内部の水の凍結防止〈流動式凍結防止〉)

設定内容 出荷時

3パターン

切・12時間・24時間

凍結のおそれがある場合、事前の設定が必要です。

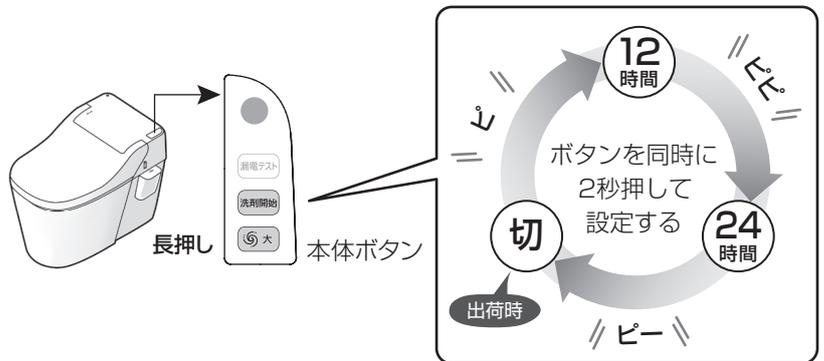
- 設定した時間の間、流動式凍結防止機能をONにすることができます。
- 10分に1回、自動で便器に水を流して凍結を予防します。
- 便器への通水経路の凍結防止です。
- 1回あたり、約3.5L*の水が流れます。

* (12時間：約252L)
(24時間：約504L)

- 便器使用中でも時間になると水が流れます。

洗剤開始 と 大 を同時に2秒間押す。

※洗淨ノズルには、凍結防止機能はついていません。



⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結防止ヒーターを使用する場合は切タイマーを使用しない 便ふた部の結露で床をぬらす原因になります。凍結防止ヒーターを使用して便ふたに結露が発生する場合は、便ふたを常に開いた状態にしてください。 	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 便器にヒーターなどを近づけすぎない 便器の変形・破損によるけがや水漏れ、火災の原因になります。特にハロゲンヒータータイプの暖房器具は、便器から1m以上離してご使用ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 不凍液を直接便器に入れない 便器の破損による水漏れの原因になります。不凍液を使用する場合は、便器内のため水を排水し、不凍液を入れたビニール袋で排水口をふさいでください。 	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結するおそれのある場合は、凍結防止(水抜きをし、凍結防止ヒータープラグをコンセントに差し込む)をする ● 寒冷地以外の地域でも、冬場周囲温度が0℃以下になる場合は、下記の対策を実施する <ul style="list-style-type: none"> ・ 止水栓、給水ホースに断熱材を巻く ・ 屋外配管、露出配管は適切な凍結予防対策を施工業者に依頼する 凍結すると配管、便器内部が破損して水漏れの原因となります。

故障かな？



ご確認いただいた現象が改善されない場合は、一度電源プラグを抜き、30秒以上時間をおいてから差し込み直し、再度ご確認ください。それでも改善しないときは、お買い上げの販売店もしくは修理ご相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。修理が完了するまで電源プラグを抜き、ご使用はお控えください。

本体表示ランプ

※下記に記載されていない点滅やブザー音が発生した場合は、お買い上げの販売店もしくは修理ご相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。

位置	現象	原因	処置
 <p>本体表示部</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Panasonic</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電源/切タイマー <input type="checkbox"/> 自動便器洗浄 <input type="checkbox"/> 洗剤洗浄 <input type="checkbox"/> チャイルドロック </div>	<p>順番に点滅を繰り返す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Panasonic</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 電源/切タイマー <input checked="" type="checkbox"/> 自動便器洗浄 <input checked="" type="checkbox"/> 洗剤洗浄 <input checked="" type="checkbox"/> チャイルドロック </div>	<p>ブザー音が鳴る場合</p> <p>漏電している。</p>	<p>電源プラグを抜き、お買い上げの販売店もしくは修理ご相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。</p>
	<p>順番に点滅</p> <p>ブザー音が鳴らない場合</p> <p>漏電テスト結果の「異常なし」の判定が表示されている。</p>	<p>電源プラグの抜き差しをし、「漏電テスト」をリセットしてください。（61ページの2と3を参照）</p>	
	<p>自動便器洗浄ランプが点滅する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Panasonic</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電源/切タイマー <input checked="" type="checkbox"/> 自動便器洗浄 <input type="checkbox"/> 洗剤洗浄 <input type="checkbox"/> チャイルドロック </div>	<p>温度センサーの異常。</p>	<p>修理ご相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。</p>
	<p>洗剤洗浄ランプが点滅し、ブザー音が鳴る</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Panasonic</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電源/切タイマー <input type="checkbox"/> 自動便器洗浄 <input checked="" type="checkbox"/> 洗剤洗浄 <input type="checkbox"/> チャイルドロック </div>	<p>止水栓が閉じている。</p> <p>ストレーナが詰まっている。</p> <p>使用水道圧（動水圧）が低い。</p> <p>洗剤ポンプの異常。</p> <p>便器洗浄機能の異常。</p>	<p>止水栓を開いてください。</p> <p>ストレーナを掃除してください。（51ページ参照）</p> <p>適正な水圧（動水圧）が確保されているかを確認してください。（販売店・施工業者へお問い合わせください。）</p> <p>修理ご相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。</p>
<p>電源/切タイマーランプが点滅する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Panasonic</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 電源/切タイマー <input type="checkbox"/> 自動便器洗浄 <input type="checkbox"/> 洗剤洗浄 <input type="checkbox"/> チャイルドロック </div>	<p>温水タンクが満水になっていない。</p>	<p>温水タンクへの給水を行ってください。（9ページ参照）</p>	

電源

現象	原因	処置
便器本体の電源が入らない	雷などの過大な電圧が作用した場合、保護装置がはたらき、回路が遮断されることがあります。	電源プラグを抜いて、約30秒待って、再度差し込んでください。(8ページ参照)

リモコン

現象	原因	処置
リモコンボタンを押しても作動しない	本体受信部、リモコン発信部の上方にトイレットペーパーや棚などの障害物がある、または汚れている。	障害物や汚れを取り除いてください。
	リモコンの電池が切れている。	新しい電池を交換してください。(46ページ参照)
	電池の⊕⊖が逆になっている。	正しく入れてください。(46ページ参照)
	リモコンが本体から遠くに取付けられている。	リモコンの取付位置を変更してください。
	本体受信部、リモコン発信部に直射日光が当たっている。	カーテンなどで直射日光が当たらないようにしてください。
リモコンボタンを押すとチャイルドロックランプが点滅し、ブザー音が鳴る	部屋の壁や天井が黒色などの濃い色である。	トイレルームの壁や天井の色を明るい色に変更してください。
	チャイルドロックが働いている。	チャイルドロックを解除してください。(33ページ参照)
リモコンホルダーからリモコンが外れない	イタズラ防止ねじで固定している。	イタズラ防止ねじを外してください。(46ページ参照)

便ふた

現象	原因	処置
便ふたの裏や、便座の表面が結露している	凍結防止ヒーターが作動している。(寒冷地仕様のみ)	下記の①を実施してください。効果がなければ②を実施してください。
	換気状態および、水温や気温の条件により、発生することがあります。	便ふたを開いた状態にしてください。

① 暖房便座の切タイマーが設定されている場合は、設定を解除してください。(31ページ参照)

② 便座温度設定を「切」以外にし、十分に換気をしてください。(34ページ参照)

脱臭

現象	原因	処置
脱臭が効かなくなった	ほこりなどで目詰まりしている。	脱臭フィルター、脱臭吸込口を掃除してください。(43ページ参照)

便座

現象	原因	処置
暖房便座が温かくない	便座温度が「切」または「eco」になっている。	お好みの温度に調節してください。約12分で設定温度になります。
	漏電テストが働いている可能性があります。	電源プラグの抜き差しをし、「漏電テスト」をリセットしてください。(61ページの2と3を参照)
	切タイマーが設定されている。	切タイマーを解除してください。(31ページ参照)

便器

現象	原因	処置
<ul style="list-style-type: none"> 便器洗浄ができない 便器洗浄面のため水が少ない 便器洗浄水の勢いが弱い 便器洗浄水が1周回らない 	止水栓が閉まっている。	止水栓を開いてください。
	停電中または断水中である。	「停電や断水で水が流れないとき」を参考に、便器洗浄を行ってください。(48～49ページ参照)
	ストレーナが詰まっている。	ストレーナを掃除してください。(51ページ参照)
	使用水道圧（動水圧）が低い。	適正な水圧（動水圧）が確保されているかを確認してください。 (販売店・施工業者へお問い合わせください。)
	キッチン、お風呂場などで水を同時に使用しているため、一時的に水圧が低下している。	使用環境や条件によるもので、故障ではありません。
	凍結している。	配管内の水が解けるまでお待ちください。
自動便器洗浄ができない	設定をしていない。 (本体の「自動洗浄ランプ」が消えている。)	自動便器洗浄の設定をしてください。 (28ページ参照)
	10秒以上座っていない。	10秒以上着座してください。
便器の洗浄水が勝手に流れる	定期便器洗浄機能・便器水位機能・ハネ抑制泡投入機能が設定されている。	故障ではありません。(29・32ページ参照)
便器洗浄水の勢いが強く、水がはねる	使用水道圧が高い。	止水栓を絞ってください。
汚物が流れない	細かいトイレトーパーや軟便時の浮遊物が残ることがあります。	洗浄水量を変更してください。 (28ページ参照)
汚物が便器洗浄面に付着する	便質によっては付着することがあります。	定期的なお手入れをお願いします。 (36・38ページ参照)

おしり・ビデ洗浄

現象	原因	処置
おしり・ビデの洗浄水が出ない	ノズルの詰まりや汚れがあり、ノズルが正常に動作していない。	ノズルを掃除してください。(42ページ参照)
	連続使用（2分以上）により、タイマーが働いてストップした。	再度  おしり または  ビデ を押してください。 <small>リズム(2度押し)</small>
	止水栓が閉まっている。	止水栓を開いてください。
	洗浄便座内部、給水ホースが凍結している。	トイレルーム内を暖房してください。(2時間位) そのまま運転を続けると故障する場合があります。
	漏電テストが働いている可能性があります。	電源プラグの抜き差しをし、「漏電テスト」をリセットしてください。 (61ページの2と3を参照)
	チャイルドロックが働いている。	チャイルドロックを解除してください。 (33ページ参照)
おしり・ビデの洗浄水勢が弱い	水道水圧が低い。	適正な水圧（動水圧）が確保されているか確認してください。 (販売店・施工業者へお問い合わせください。)
	洗浄強さが「1」になっている。	洗浄強さを「3」にするなど、設定を変更してください。(27ページ参照)
	ストレーナにごみが詰まっている。	ストレーナを掃除してください。(51ページ参照)
おしり・ビデの洗浄水が温かくない	温水温度が「切」または「eco」になっている。切タイマーが入っている、またはタイマー解除の直後である。	温水温度を「中」にするなど、設定を変更してください。(27ページ参照)
おしり・ビデ洗浄ができない	配管の凍結防止ヒーターで加熱しすぎるなど給水温度が45℃近い温度で、機器保護のため停止している。	凍結のおそれのない場合は、配管の凍結防止ヒーターを停止してください。

洗剤

現象	原因	処置
洗剤の泡が出ない	洗剤が出ない設定になっている。	洗剤切/入を「大洗浄時のみ」「大小洗浄時」にしてください。(30ページ参照)
	洗剤タンクに洗剤が入っていない。	洗剤を補充してください。(20ページ参照)
	洗剤を補充したあと、洗剤開始ボタンを押していない。	本体の 洗剤開始 を押してください。 「ピー」と鳴るまで2~3分待つ (21ページの 5 を参照)
	洗剤開始ボタンを押したあと、すぐに便器洗浄してしまった。	約3分後「ピーッ」と音が鳴るまで待ってください。
	長時間・長期間使用していない。	故障ではありません。長時間使用しない場合、1回目の洗剤の量が少なくなることがあります。 本体の 洗剤開始 を押してください。 「ピー」と鳴るまで2~3分待つ (21ページの 5 を参照)
	洗剤タンクが奥まで入っていない。	洗剤タンクをしっかりと押してください。
泡の量が変わる (少ない時、多い時がある)	気温や水温や洗剤の種類によって泡立ちは変化します。	洗剤の投入量を変更してください。 (30ページ参照)
ハネ抑制泡投入の泡が出ない	泡が出ない設定になっている。	前回の泡洗浄からの経過時間と設定条件の確認をしてください。(29ページ参照)

音

現象	原因	処置
便器洗浄音が大きい	水道水圧が高い。	止水栓を絞ってください。
便器洗浄後に便器から「ピタ」「ピチャ」という音がする	洗浄後、ターントラップからあふれる水の音です。	故障ではありません。洗浄後の便器洗浄面のため水を確保するためのものです。
便座に座っていないのにファンの動作音がする	脱臭ファンの動作音です。	故障ではありません。
便器洗浄時に「パコッ」という音がする	逆流防止装置の動作音です。	故障ではありません。

定格・仕様

品番	床排水		壁排水		
	CH1411WS□(7)(L) *1		CH1411PWS□ *1		
電源	AC100 V 50/60 Hz				
最大消費電力	584 W (寒冷地仕様 607 W) 待機時消費電力 1.3 W				
年間消費電力量*2	146kwh/年 (207kwh/年)				
電源コード長さ	1.0 m				
洗浄装置	温水温度	5段階調節 (水温～約40℃)			
	吐水量	おしり	約0.5～約0.9 L/分 リズム洗浄時 (最大0.8L/分)		
		ビデ	約0.5～約1.0 L/分 (洗浄強さ3段階)		
	熱交換方式(区分*3)	貯湯式 (0.88 L)			
	ヒーター容量	500 W			
	保護装置	感温リードスイッチ、温度ヒューズ、フロートスイッチ、凍結防止 (水温約10℃以下で作動)			
脱臭	脱臭剤	触媒脱臭ハニカム			
	風量	0.1 m ³ /分 (パワー脱臭0.15 m ³ /分)			
	消費電力	1.6 W (パワー脱臭2.4 W)			
暖房便座	表面温度*4	[切] 室温、4段切替 [eco] 約30℃ (約30℃) / [低] 約30℃ (約31℃) / [中] 約32℃ (約32℃) / [高] 約36℃ (約33℃)			
	便座ヒーター	53 W			
	保護装置	温度ヒューズ			
	開閉機構	ボタンレス機構			
	便座サイズ	エロンゲート(大型)			
便器	洗浄方式	ターントラップ式			
	洗浄水量	大：約5.5 L/回 小：約3.8 L/回 (ハネ抑制泡投入使用時は+1.2L) (水圧0.2 MPa (流動時))			
	消費電力	12 W			
	凍結防止	流動式 *5	流動水量：21L/h (間欠流動方式：10分に1回、3.5L/回) *5		
		ヒーター	AC100 V 50/60 Hz 23 W (電源コード有効長 約1.0 m) [寒冷地仕様のみ]		
保護装置	バイメタルスイッチ、温度ヒューズ [寒冷地仕様のみ]				
リモコン	赤外線式ワイヤレスリモコン				
	フラットリモコン (単3形乾電池3個)		スティックリモコン (単4形乾電池3個)		
使用水道圧範囲	0.07 MPa (流動時)～0.75 MPa (静止時)				
保護装置	漏電遮断器、着座スイッチ、逆流防止装置				
給水温度範囲	0～35℃				
周囲使用温度範囲	0～40℃				
寸法 (幅×奥行×高さ)	396mm×700mm×530mm				
製品質量	約17 kg				

*1 □……リモコンが白色：S リモコンが黒色：B

(7) … 寒冷地仕様
(L) … タイル床仕様

*2 年間消費電力量は4人家族(男性2人、女性2人)で使用の場合。[室温：5℃(冬季)・15℃(春秋)・28℃(夏季)、水温：15℃] おしり洗浄使用1日4回、ビデ洗浄使用1日8回、男性小用1日4回で省エネ法 (2012年度基準) の測定方法に準拠し、標準品を測定して計算しました。()内は切タイマー設定による節電をしない場合の年間消費電力量です。

*3 省エネ法 (2012年度基準) の区分

*4 ()内は着座していないときの温度です。

*5 水圧0.2 MPa(流動時)。便器洗浄部のみ。ノズルは対応していません。
設定後、12時間または24時間、間欠的に給水します。

定期点検



漏電テスト

必ず手順の最後まで行ってください。
機能が正常に動かなくなるおそれがあります。

漏電しているかどうかのテストです。異常の場合、漏電が起こった際に正しく検知できず、感電につながる危険があります。1か月に1～2回お客様ご自身で行ってください。

1 漏電テスト を2秒押す

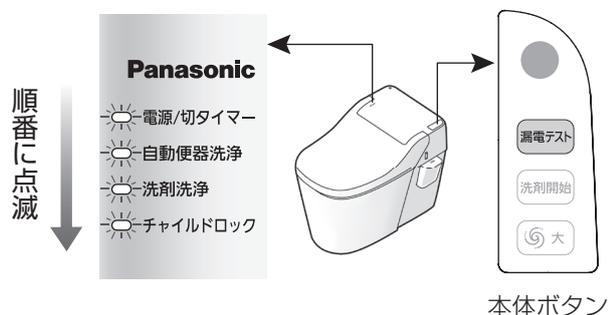
※着座した状態で漏電テストボタンを押しても反応しません。

異常がない場合

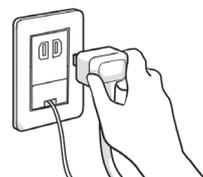
音がなく、本体表示部が順番に点滅していれば異常ありません。

異常がある場合

点滅と同時にピー、ピーと音が鳴った場合は漏電検知回路に異常があります。製品の使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは修理ご相談窓口（裏表紙参照）にご連絡ください。



2 異常がないことを確認して、電源プラグをコンセントから抜く



3 30秒以上時間をおいて電源プラグをコンセントに差し込む



電源プラグを差し込んで約3秒後に、本体表示部の電源ランプが約10秒間点滅します。

※この10秒間は全ての操作を受け付けません。

お願い

- 30秒以上時間をおいて、電源プラグをコンセントに差し込まないと、電源が入りません。
- 電源が入らないときは、再び電源プラグをコンセントから抜いて、30秒以上おいてから差し込みなおしてください。

逆流防止装置の定期的な点検のお願い（有料）

逆流防止装置（逆流防止弁、バキュームブレーカー）は、5年を目安に定期点検を受けていただくことをおすすめします。

なお、点検は、お買い上げの販売店もしくは修理ご相談窓口（裏表紙参照）にお問い合わせください。

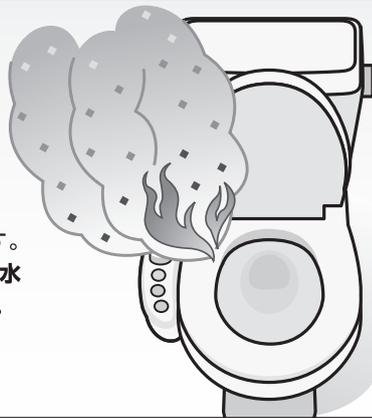
重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、**定期的な点検(有料)**をおすすめします。
また、**長期間(10年以上)**ご使用の温水洗浄便座は**買い替え**をご検討ください。
販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。



故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。
異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。**

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している
- 便座にひびや割れがある
- (内部の電子・電気部品が被水)
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある

一般社団法人 **日本レストルーム工業会** <http://www.sanitary-net.com>

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示を本体に行っています。

- 製造年 (本体に西暦4桁で表示しています。表示位置は10ページを参照してください。)
- 注意表記 (下記の表記を本体に表示しています。)



【想定安全使用期間】10年(一般家庭用に設置された場合)

想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

※一般家庭用以外(事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 による
負荷条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族(男性2人、女性2人)において、大便:1回/日・人、小便男性:4回/日・人、小便女性:4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

- まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年 月 日

■保証書（別添付）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間
（但し、電気部品は1年間）
* 一般使用以外の用途は除く。

■補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

- まず、使用機器の電気・水道などの元を断ち、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

- ①品名
- ②品番 ※品番記載位置は11ページをご覧ください。
- ③お引き渡し日
- ④異常の状況（できるだけ具体的に）

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。

バナソニック 住まい

検索

<https://sumai.panasonic.jp/>

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト

ハイ・パーツショップ

検索

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

フリーダイヤル  **0120-055-802**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】 月～金 / 9:00～18:00 土・日・祝日 / 9:00～17:00

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけない場合は…**06-6906-1224**

修理のご用命は

パナソニック ライフソリューションズ 修理サービスサイト

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00

日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

フリーダイヤル  **0120-872-150**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●左記番号がご利用いただけない場合は…**06-6906-1090**

商品のお問い合わせは

パナソニック 住まいの設備と建材サポートサイト

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00

フリーダイヤル  **0120-878-709**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●左記番号がご利用いただけない場合は…**06-6906-1109**

●FAX …………… フリーダイヤル  **0120-872-460**

音声ガイダンスを短くするには

案内が聞こえたら電話機ボタンの「8」と「2#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の温水洗浄一体型便器の点検を！



こんな症状はありませんか？

- 電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
- 本体・プラグ・電源コードや便座コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
- 異常な臭い（焦げるような）や音が出ていませんか。
- 触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
- プラグ刃のがたつきがありませんか。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

パナソニック株式会社 水廻りシステムビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2019

TOMS099

D0919-0